

取扱い注意・説明書の表示価格について

2019 年 10 月 1 日より、消費税率が 10%に変更されます。
それに伴い、「取扱い注意・説明書」に記載されている価格および送料も変更となります。
2019 年 10 月 1 日以降にパーツをご注文いただく場合は、以下のとおりご対応ください。

【パーツのご注文】**10 月 1 日以降**にアフターサービス部に到着したご注文は、消費税 10%となります。

●まずは説明書の表示価格をご確認ください

各説明書の「パーツリスト」や「別売パーツ」の項目などに、「税別」または「税込」の記載があります。

説明書が「**税込表示**」の場合

「**税込**」の記載がある説明書では、
表示価格が「**5%の税込価格**」となっています。
ご注文が 10 月 1 日以降にアフターサービス部に到着した場合、
「税込価格」と「送料」が変更となりますのでご注意ください。

→【A】パーツのご注文：「**税込表示**」の説明書の場合

説明書が「**税別表示**」の場合

「**税別**」の記載がある説明書には、2 種類の旧送料があります。
価格につきましては、アフターサービス部への到着が 10 月 1 日以降となるご注文より「10%の税込価格」でお申し込みください。また、旧送料の場合、ご注文が 10 月 1 日以降にアフターサービス部に到着した場合は、「送料」が変更となりますのでご注意ください。

→【B】パーツのご注文：「**税別表示**」の説明書の場合

【A】パーツのご注文：「**税込表示**」の説明書の場合

2019 年 10 月 1 日以降にアフターサービス部へ到着するご注文は、「価格」と「送料」をそれぞれ以下のように算出してお申し込みください。
※ご注文の手順につきましては、各製品の取扱い注意・説明書を参照ください。

▼「**10%の税込価格**」の算出方法 … 1~2 の順に算出してください。

1	各パーツや別売品の税別価格を算出する。	5%の税込価格 ÷ 1.05 = 税別価格 (小数点以下切り上げ)
2	税別価格をもとに 10%の税込価格を算出する。	税別価格 × 1.1 = 10%の税込価格 (小数点以下切り捨て)

▼送料について

説明書の送料が「旧送料」です。それぞれ「新送料」へと変更になります。
「新送料」につきましては、パーツに関するお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

【B】パーツのご注文：「**税別表示**」の説明書の場合

2019 年 10 月 1 日以降にアフターサービス部へ到着するご注文は、「10%の税込価格」でお申し込みください。
また、「旧送料」が記載されている説明書につきましては、「新送料」でお申し込みください。

▼「**10%の税込価格**」の算出方法 … 説明書の価格が税別価格になっています。

1	税別価格 × 1.1 = 10%の税込価格 (小数点以下切り上げ)
---	--

▼送料について

説明書の送料が「旧送料」です。それぞれ「新送料」へと変更になります。
「新送料」につきましては、パーツに関するお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

OPERATOR'S MANUAL

ご使用の前に最後まで必ずお読みください。



JAPAN

URG-1

11.5 inch

SOPMOD Block 3



REAL GAS BLOW BACK



Warning!

This Product has been manufactured and sold pursuant to the laws and relevant regulations of Japan and based upon the societal attitude towards toy guns, etc. in Japan. No warranty is provided that this Product complies with the laws and regulations of any other countries. This English explanatory note concerning this Product is intended only for the information of a foreign user who uses this Product in Japan.

日本製
MADE IN JAPAN

対象年齢 **18才以上**
改正銃刀法クリアー製品

Hi-Quality For the Customers

GUN POWER
専用ガス 販売

⚠ 取扱い注意書

ご使用の前に最後まで必ずお読みください

この〈取扱い注意・説明書〉では、製品を正しく安全にご使用いただくため、特に注意が必要な点には次の絵表示を用いています。表示内容をよく理解してから、本文を順にお読みください。
※操作方法は製品によって異なります。必ず、それぞれの製品に付属している〈取扱い注意・説明書〉の手順通りにご使用ください。

⚠ 警告 取扱いを誤ると、大きなケガや事故につながる内容です。

⚠ 注意 取扱いを誤ると、ケガや事故につながる内容です。

🚫 禁止の行動です。

! 必ず行う内容です。

⚠ 警告



必ず目の保護具を装着する

発射する本人と、BB 弾が届くエリア内の全員が装着してください。目の保護具（ゴーグルなど）は、エアソフトガン用をご使用ください。



人、動物、壊れやすい物を狙わない

BB 弾を発射したことで、人や動物にケガを負わせたり、共有物や他人の財産を破壊させると、傷害や器物破損の罪になる場合があります。



本体は常に安全な状態にしておく

万一の暴発を防ぐため、発射する時以外は必ず発射口に保護キャップを装着し、セフティ（安全装置）をかけ、マガジンを本体から外してください。



人や車が通る場所では発射しない

BB 弾がね返ることも考え、常にまわりの安全に気を配ってください。また、禁止されている場所では、絶対に発射しないでください。



常に発射口の向きに注意する

いつも「BB 弾が本体に入っている」つもりで取扱ってください。マガジンが空になっても、本体内部に BB 弾が残っている場合があります。



絶対に発射口をのぞかない

発射された BB 弾が目に入った場合、最悪失明の恐れがあり大変危険です。どんな理由があっても、絶対に発射口をのぞいてはいけません。



発射の時以外はトリガーに触らない

トリガーに指が触れていると、何かのはずみでトリガーを引いてしまう恐れがあり、大変危険です。指は常にトリガーガードの外に出しておきましょう。



可動部に手や顔を近づけない

製品の形状や構造によっては、指などをはさみやすい部分や、勢いよく作動する部分があり、ケガをする恐れがあります。



無理な姿勢で発射しない

本体を傾けたり下を向けて発射すると、BB 弾が曲がって飛んだり、作動用のガスを噴き出してしまいます。本体はまっすぐ立てて発射してください。



40℃以上になる所に絶対置かない

高温になる所（車の中など）に本体やマガジンを置くと、破裂する恐れがあり大変危険です。また、そのような場所での使用はお止めください。



責任を持って管理・保管する

対象年齢に満たない子供や、取扱い方法を知らない人には、絶対にさわらせないでください。また、P21 をよく読んで、適切に保管してください。



むやみな分解、改造を絶対にしない

性能ダウンや故障だけでなく、暴発や誤作動にもつながる恐れがあり、大変危険です。また、当社で修理をお受けできなくなります。

⚠警告：ガスの取扱いについて



指定のガス以外は使用しない
指定のガス以外（ガスコンロ用やガスライター用、ヘアスプレーなど）を使用すると、火災などの恐れがあり大変危険です。また、ガスボンベの注意も読んでから使用してください。（使用するガスについては、PO4 をお読みください。）



ガスにさわらない・吸入しない
ボンベ内のガスは非常に低温なため、皮膚に付いたり吸入すると大変危険です。ノズルを押すとガスが噴き出しますので、ノズルには絶対にさわらない、また顔などを近づけないでください。



40℃以上になる所に置かない
ガスボンベは、直射日光の当たる車の中や、高温になるストーブの側など、40℃以上になる所に置いたり保管しないでください。破裂する恐れがあり大変危険です。



子供の手の届かない所に保管
対象年齢未満の子供がイタズラをしないよう、安全な場所に保管してください。

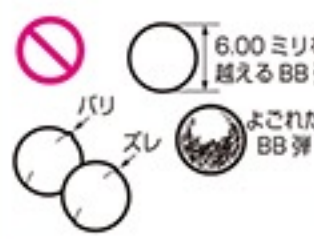


火の中に投げ込まない
ガスボンベを火の中に投げ込まないでください。また、火気の近くで使用しないでください。破裂する恐れがあり大変危険です。



中身を使いきってから捨てる
ガスボンベを捨てる前に、ノズルを約45度の角度でコンクリートの地面に押し付け、完全にガスを抜ききってください。（各地域の処分方法に従って捨ててください。）また、噴き出すガスが手などに当たらないよう注意してください。

⚠注意



指定外のBB弾を使用しない
必ず当社指定のBB弾を使用してください。他社製や直径が6mmを超えるもの、バリやズレのあるもの、一度使うなどして汚れたものは、作動不良や故障の原因になります。（使用するBB弾については、PO4 をお読みください。）



無理に操作しない
BB弾が詰まった時、セフティを掛けてスライドやトリガーがロックされている時など、無理に作動させないでください。故障や破損の原因になります。



落下させない・ぶつけない
本体やマガジンは、大変精密に作られています。落下などのショックは、故障や破損の原因になります。また重量があるため、足などに落とすとケガをする恐れがあります。



ゴミやホコリに注意
本体やマガジンの内部に、ゴミやホコリが入らないようにしてください。また、BB弾以外の異物を入れないでください。作動不良や故障の原因になります。



部品を無くさない
メンテナンスのために分解する時など、部品がそろっているか必ず確認してください。部品が足りないまま組んで作動させると、作動不良や故障の原因になります。



ケースなどに入れて持ち運ぶ
エアソフトガンは、屋内外にかかわらず、BB弾を発射できない安全な状態にした上で、必ずケースやバッグに入れて運んでください。

〈取扱い注意・説明書〉は、必ず製品と一緒に、大切に保管してください

紛失された場合は、すぐに当社アフターサービス課までお求めください。
・①製品名 ②取扱い注意・説明書請求の旨 ③郵便番号 ④ご住所 ⑤お名前 ⑥年令 ⑦電話番号、を明記したメモを必ず添えてください。
・代金 ¥110 + 送料 ¥140 の切手を、①～⑦のメモと共に当社アフターサービス課までお送りください。
※メモははきりと書きください。※価格は税込み価格です。

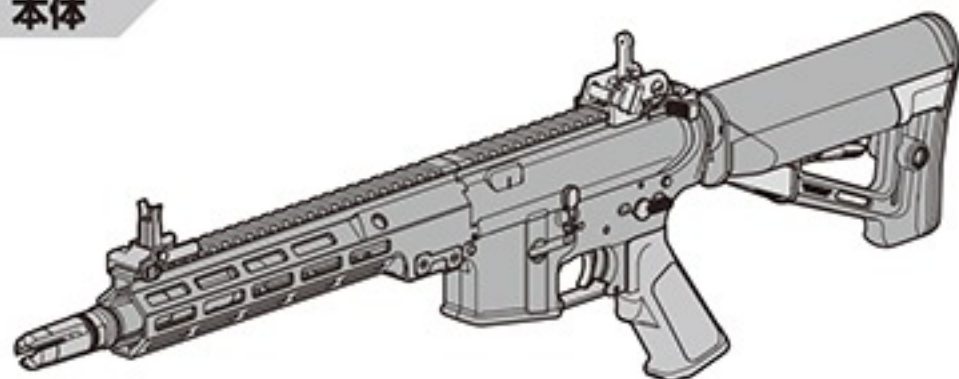
誤った使用方法や取扱い、改造・分解によって発生した事件、事故、ケガ、故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。



この度は東京マルイ製品をご購入頂きまして誠にありがとうございます。
この製品は、BB弾を発射する「エアソフトガン」の中でも、ガスの力を利用して“発射”と“ボルトの後退”および“次弾の装填”を行う、オートマチックタイプの「ガスブローバック」モデルです。製品の性能や特徴をよく理解し、正しい操作方法を身につけ、ルールやマナーを守ったスポーツシューティングをお楽しみください。

セット内容

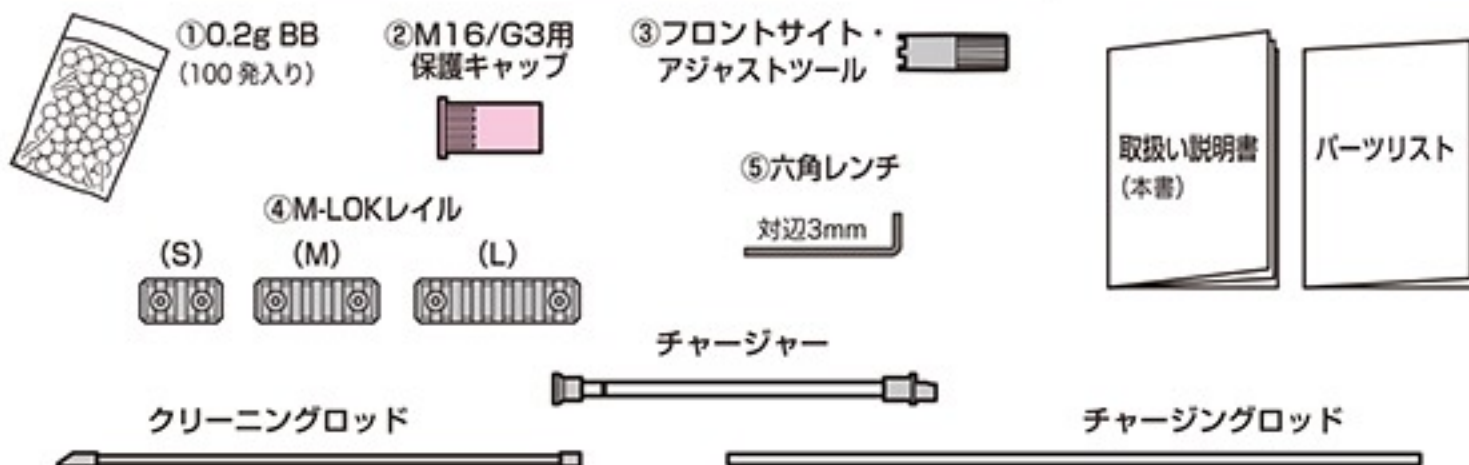
本体



マガジン (装弾数35発)



付属品 (①～⑤は本体右下側のアクセサリBOXの中に収納されています。)



ロッド類3点は本体上面レイル側、敷き布と黒箱の境界下部に設置されています。(位置を示すシールが貼付されています。)

セット以外に必要なものについて

[別売です。販売店等で、別途お買い求めください]

● 作動用ガス

東京マルイ製 純正ガスをご使用ください。

● BB弾

東京マルイ製 0.2～0.25gBB弾をご使用ください。

● ゴーグル

東京マルイ製プロゴーグルを推奨いたします。

※サバイバルゲームへの参加や、シューティングレンジでの射撃を行う際は、フィールドやレンジのゴーグル規定を事前に確認してから、お買い求めください。

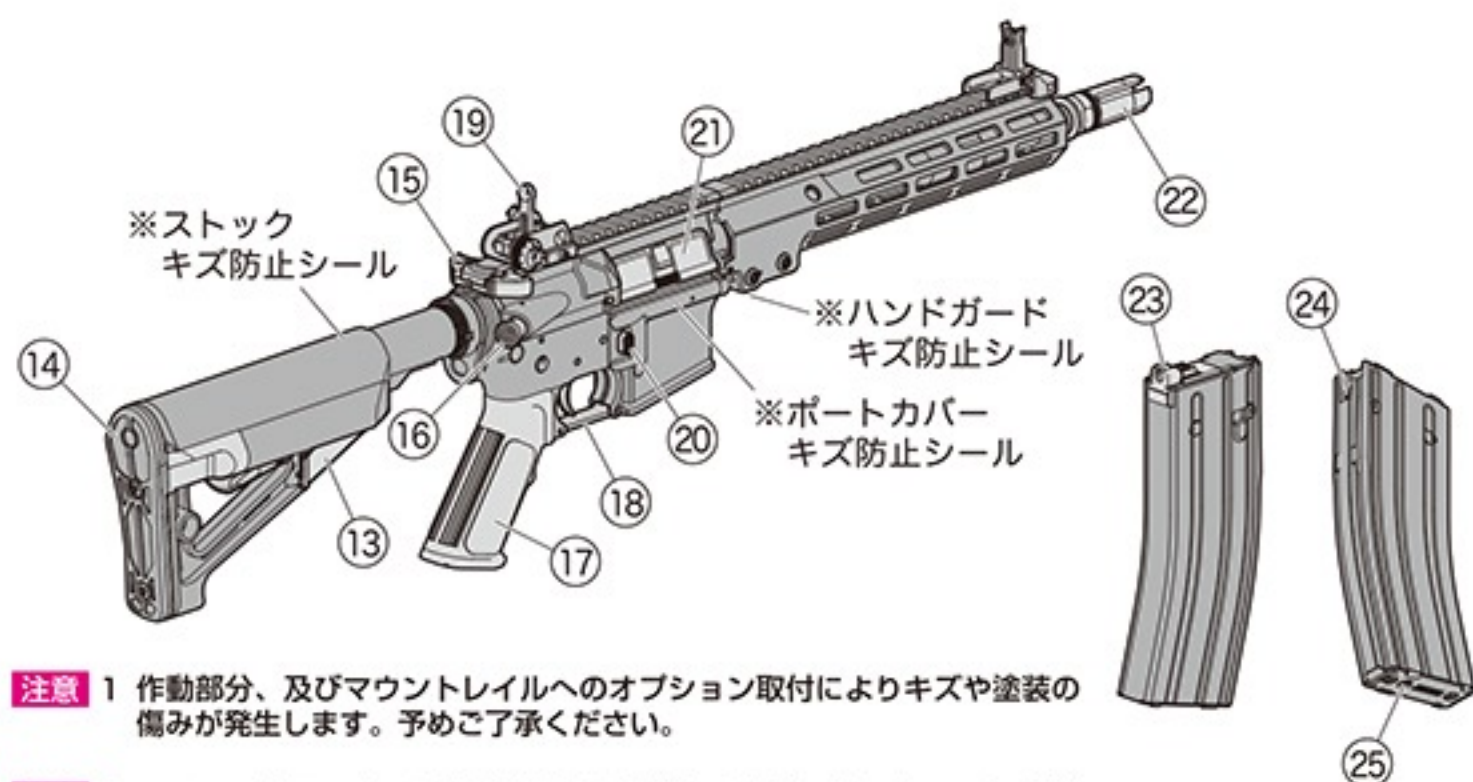


この製品で使用可能なパワースーツやBB弾、ゴーグルは「サバイバルゲーム対応表」でご確認いただけます。上記「QRコード」から、弊社ウェブサイトへアクセスしてご確認ください。

※別売製品の店頭価格につきましては、お近くの販売店等にお問い合わせください。



●フロントサイト・リアサイトは任意の位置に取付け可能です。P07 **3**・P08 **4** 参照



注意 1 作動部分、及びマウントレイルへのオプション取付によりキズや塗装の傷みが発生します。予めご了承ください。

注意 2 フォワードアシストノブは実銃同様に可動しますが、ガスブローバック銃としては使用することはありません。もし誤って使用すると、ボルトのキズ発生、ノズルの破損等が生じます。絶対に使用しないでください。

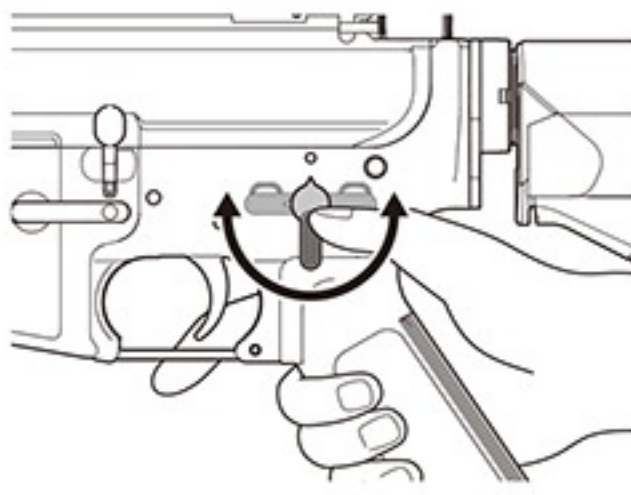
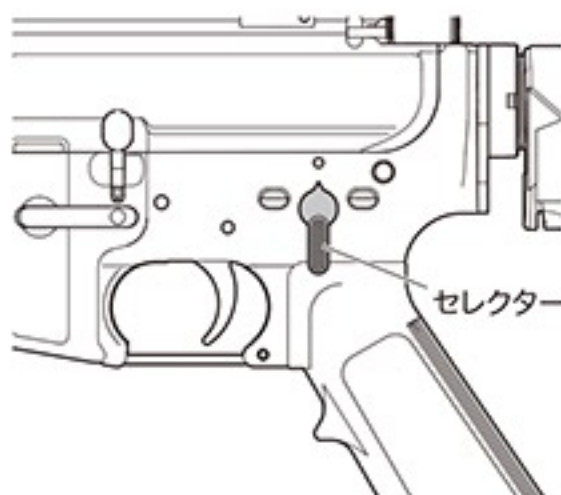
No.	名 称	No.	名 称
①	KACタイプフリップアップフロントサイト P07 3	⑭	ストックパッド P18 12
②	スーパーモジュラーレイルMK16 10.5"タイプ P12 7	⑮	エアボーンチャージングハンドル (アンビ) P13 9
③	M-LOKスロット (上面以外の7面) P10 6	⑯	フォワード・アシストノブ P13 8
④	ハンドガード・QDホール (左右) P12 7	⑰	グリップ P19 13
⑤	マウントレイル P12 7	⑱	トリガーガード P13 8
⑥	ボルトキャッチ P19 13	⑲	マテックタイプ600mリアサイト (BUIS) P08 4
⑦	マガジン P14 10	⑳	マガジンキャッチボタン P16 11
⑧	トリガー P19 13	㉑	ポートカバー P13 8
⑨	セクター P06 2	㉒	SFタイプ4ブロングフラッシュハイダー P26 15
⑩	STRタイプストック P09 5	㉓	マガジンリップ P14 10
⑪	シールドリリースラッチ P09 5	㉔	放出バルブ
⑫	ストック・QDホール (左面のみ) P12 7	㉕	注入バルブ P15 10
⑬	補助ロック P09 5		



重要

セフティ(安全装置)について

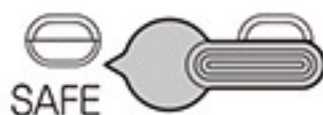
セクターは、実銃と同様にチャージングハンドルを引いて
コッキングした状態でないとセフティを ON にできません。



グリップから手を離さずに、
片手でも操作できます。

セクターは、正確な位置で止めないと誤作動する場合があります。

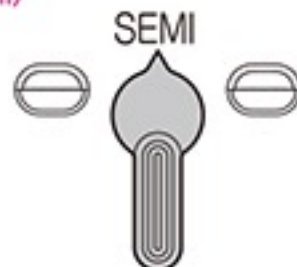
セフティON
セクター位置(SAFE)



セフティ(安全装置)トリガーは引けません。
撃たない時には、必ずセフティにする事。

セクターがセフティ位置にある時、内部でハンマーが
起きており、いつでも発射できる状態にあります。
※内部でハンマーが起きている状態でないとセフティ
位置に入りません。
発射しない時は、マガジンを外す、保護キャップを
装着するなど、安全のための対策をしてください。

セフティOFF
セクター位置(SEMI)



セミオート(単発)
トリガーを引くと1発だけ弾が出ます。

セフティOFF
セクター位置(AUTO)

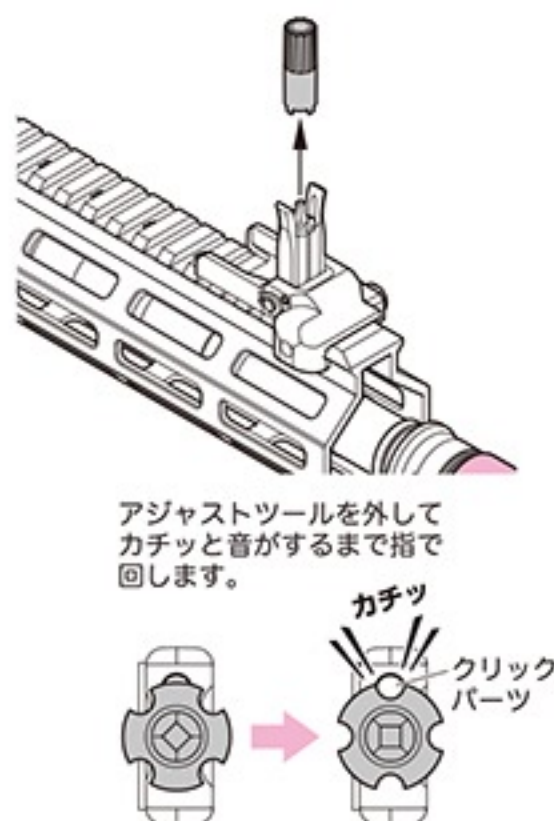
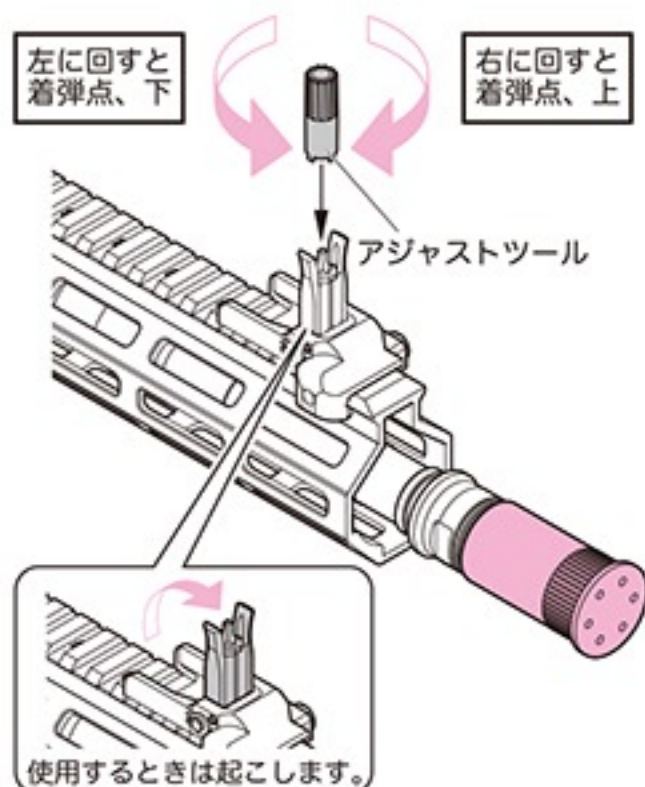


フルオート(連発)
トリガーを引いている間、連続して弾が
出ます。



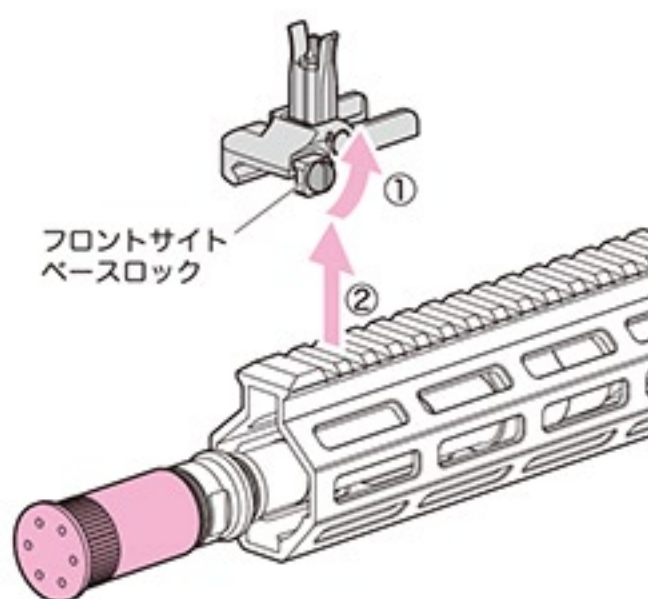
KACタイプフリップアップフロントサイトの調整（着弾点の上下調整）

フロントサイトを回す事によって、着弾点の上下を調整する事ができます。



フロントサイトの取外し

フロントサイトベースロックのネジをマイナスドライバー等で緩めてフロントサイトを取外します。

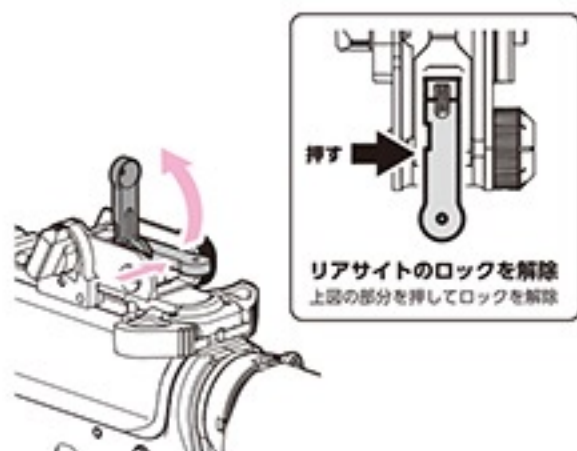




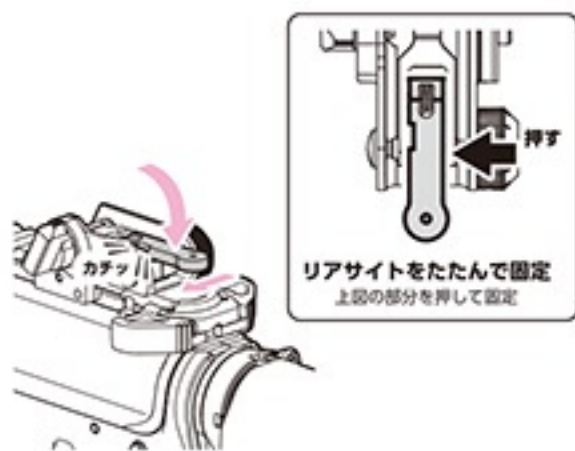
リアサイトの調整

使用するときはリアサイトを起こします。

右方向へ押すとロックが外れ起き上がります。

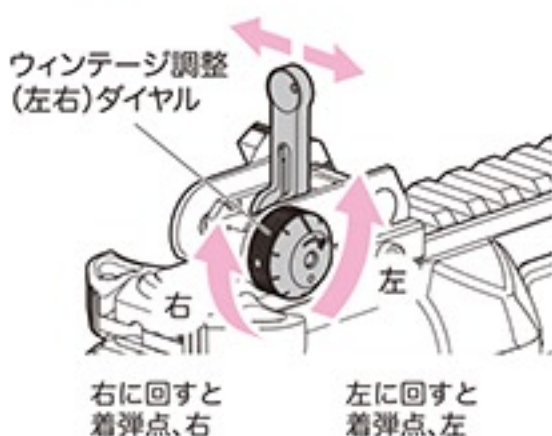


使用しないときは手で後方に倒し、ロックさせます。



■左右のウィンテージ調整

ウィンテージ調整ダイヤルを回す事によってサイトアッセンブリーを左右に動かし、着弾点の左右を調整します。



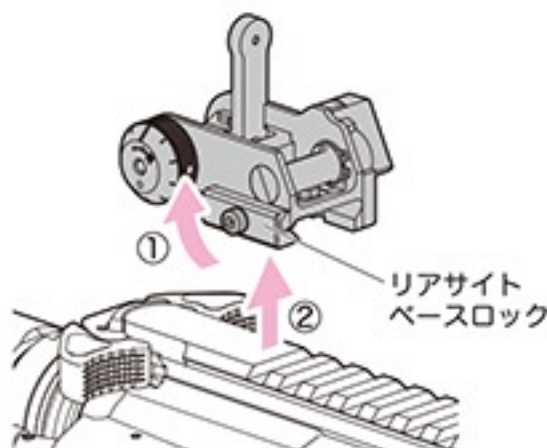
■上下のエレベーション調整

近距離から遠距離まで8段階に調整できます。



リアサイトの取外し

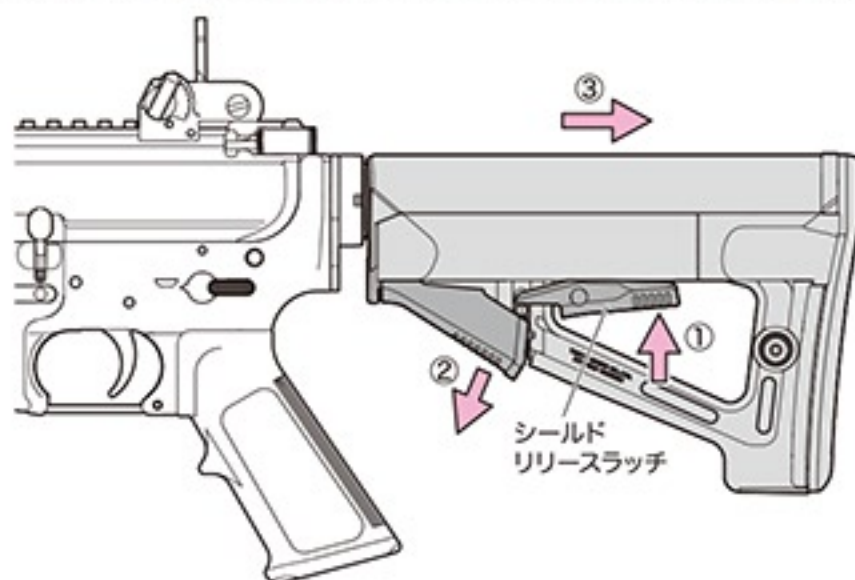
リアサイトベースロックのネジを別売の六角レンチ(対辺 2.5mm)で緩めてリアサイトを取外します。



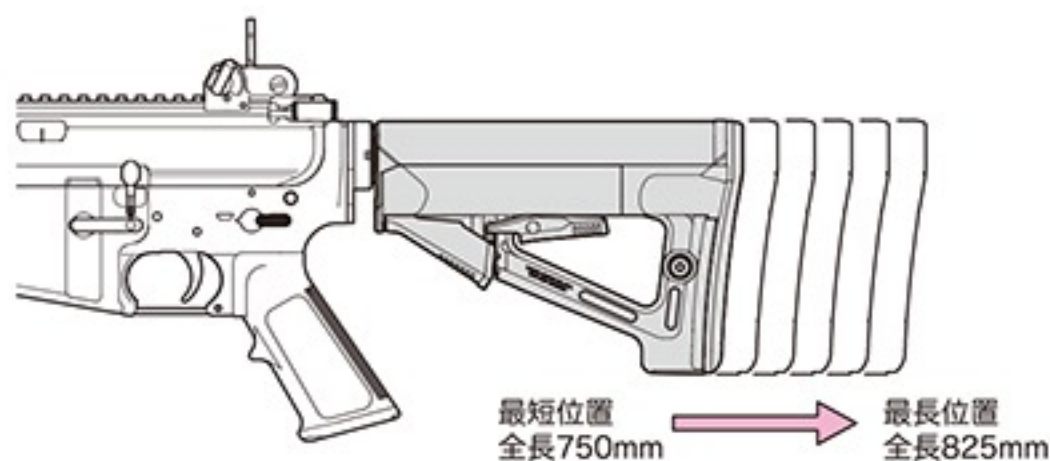
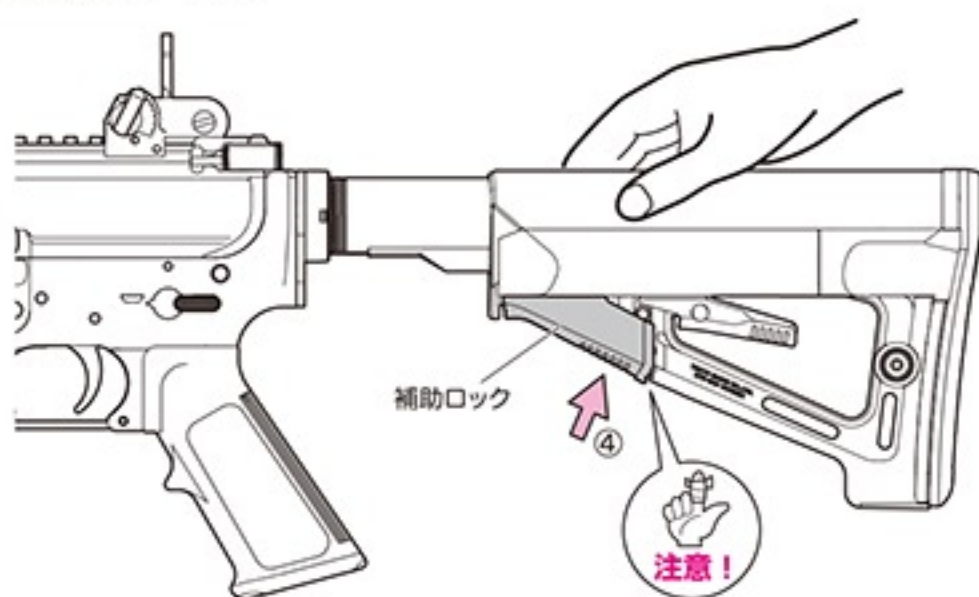


STRタイプストックの操作

- ①シールドリリースラッチを押し上げる。
- ②ラッチを上げると、同時に補助ロックが解除される。
- ③シールドリリースラッチを押し上げたままスライドを後方に引き出し、好みの位置でロックする。



- ④補助ロックを固定位置に手で戻す。



●6ポジションに固定されます。

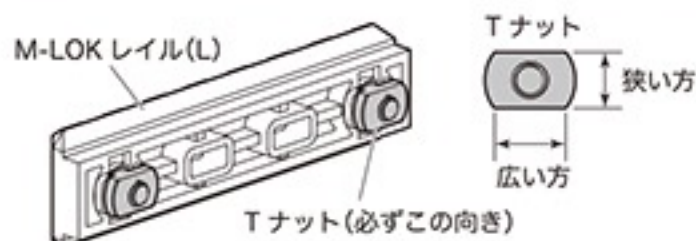
※最も使いやすい長さに調節して使用します。



付属の M-LOK レールはハンドガードの下、左右のスロット部分に取付け可能です。
レールサイズ、取付け位置も任意で選択可能です。

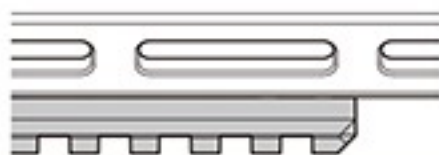
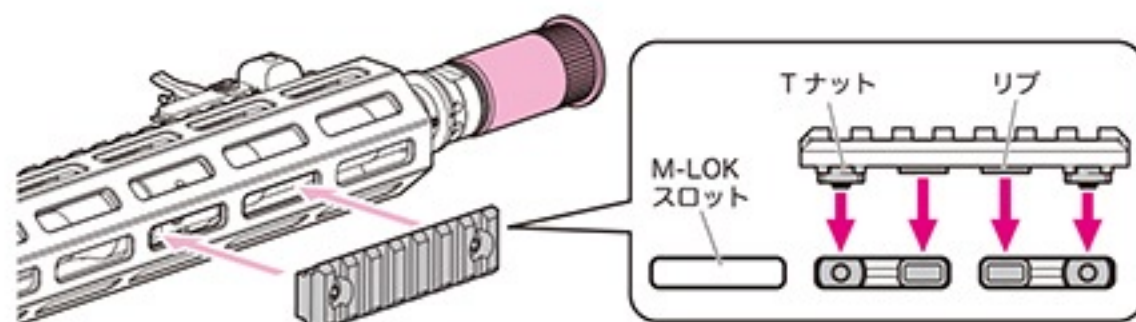
M-LOKレールの取付け方

取付けに注意が必要です。T ナットの動きがわかりやすい下部スロットから取付けてみましょう。

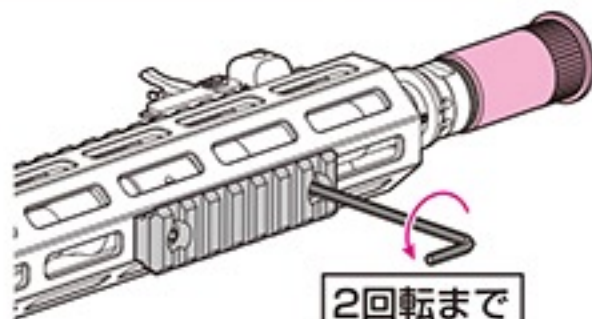


⚠ 最初に確認します。(出荷時は図のようになっていません。)
M-LOK レールの裏側にある T ナットが図の向き
になっている事を確認します。また、ネジが締まっ
てる事も確認します。

M-LOK レールをスロットに差し込みます。T ナットおよびリブがスロットに納まるように注意します。



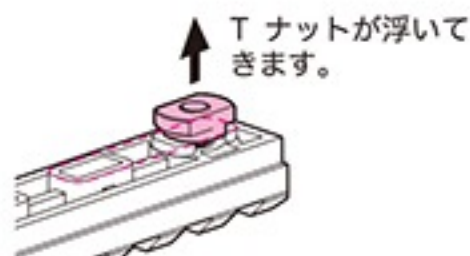
スキ間 (レールが浮いている状態) があると
固定できません。



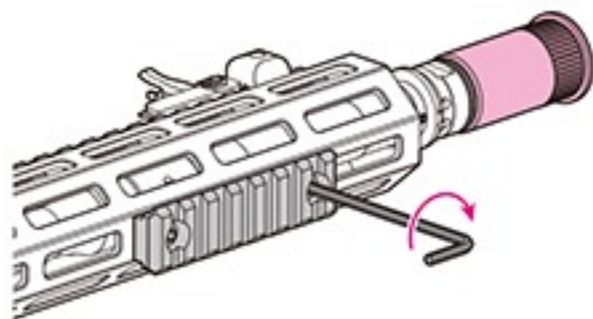
2回転まで

付属の対辺 3mm 六角レンチで反時計方向に 2 回転し、
ネジを緩めます。(3 回転以上回さない事。T ナットが脱
落します。)

〈裏側〉

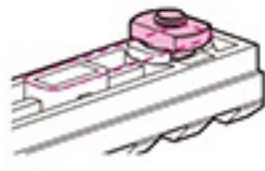
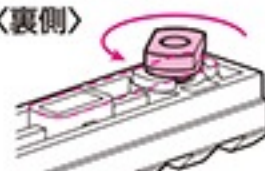


T ナットが浮いて
きます。

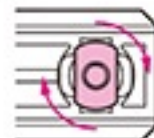


ネジを緩めたら、レンチを押したまま今度は時計方向
に回転が止まるまで締め込みます。(必要以上に締め
込まない事。)

〈裏側〉



時計方向にレンチを回すと T ナット
が回転し、固定されます。

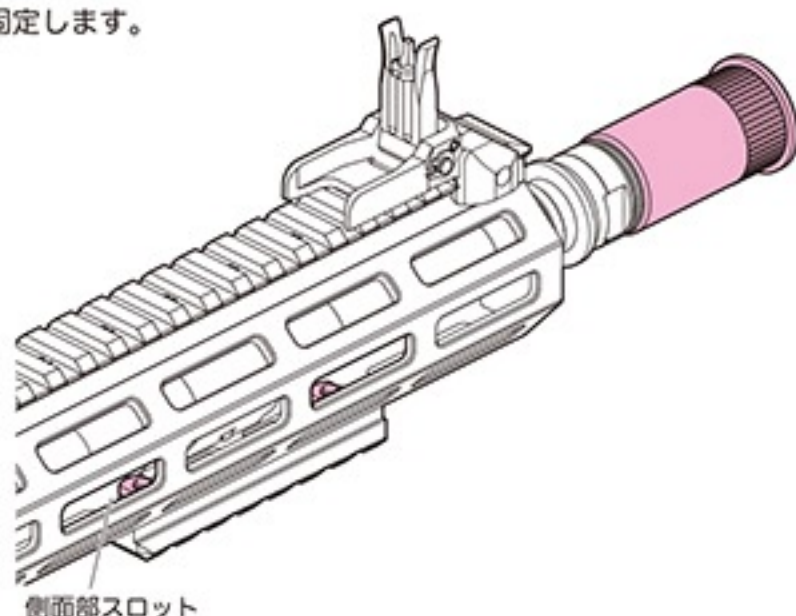


● 取付けネジを必要以上に締め込むと、破損する恐れがあります。

※ M-LOK を取付ける際の「2 回転」はあくまで URG-I 11.5inch SOPMOD BLOCK3 に付属のレールを取付ける
場合の目安です。社外パーツなどを取付ける場合はこの限りではありません。

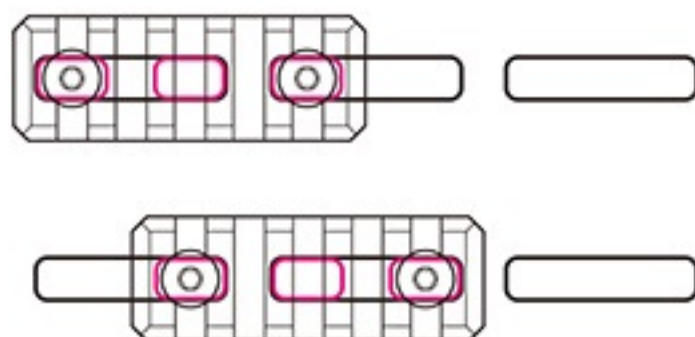
※ 「M-LOK」はマグプル社の規格に則り設計していますが、社外のパーツ全てを取付けられることを保証するもの
ではありません。

反対側の T ナットも同様に固定します。

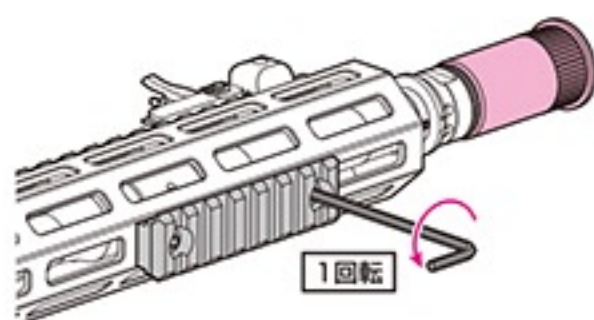


側面部スロットから T ナットが固定位置にある事を確認します。また、M-LOK レイルを手で引っ張っても外れない事を確認してください。

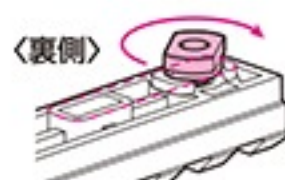
取付け位置の参考



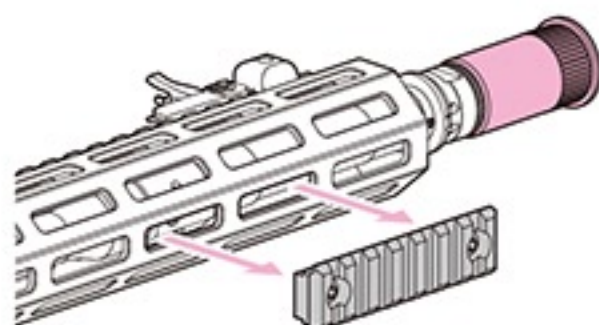
M-LOKレイルの取外し方



付属の六角レンチで反時計方向に 1 回転し、ネジを緩めます。(ネジの締め付けによってはさらに 1 回転くらい必要な場合があります。)



T ナットが回転し、固定が解除されます。



M-LOK レイルを取外します。



次の取付けに備えてネジを締めておきます。

⚠ ネジが緩んだままだと再取付けはできません。



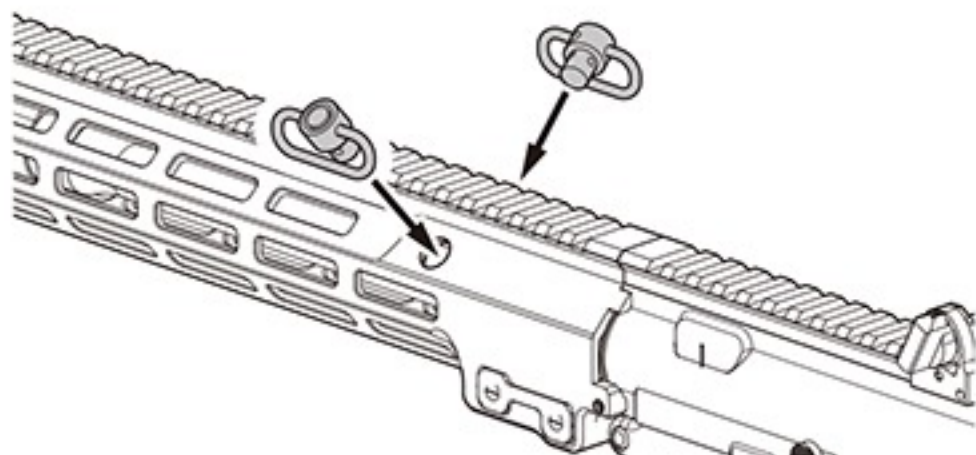
T ナットは図の向きになるように固定します。

● 取付けネジを緩めすぎるとナットが外れますので注意してください。

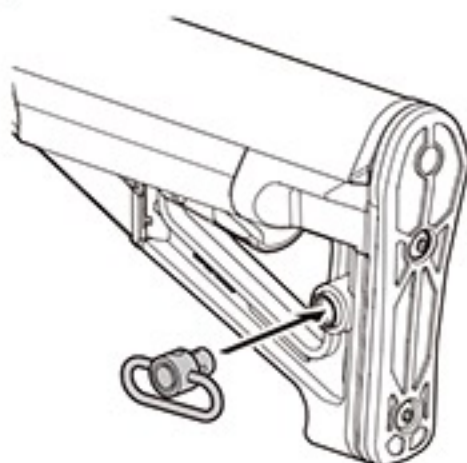


別売QDスリングスイベルの取付け

- ハンドガード (SMR MK16 10.5" タイプ) 左右



- STRタイプストック・左面



⚠ QD ホールへの QD スリングスイベルの取付けには、キズや塗装の傷みが発生します。予めご了承ください。

オプション装着例

オプションパーツの取付け時に必要に応じてリア及びフロントサイトを移動または取り外す事ができます。
(オプションの装着には付属の M-LOK レールの取付けが必要な場合があります。10P・11P 参照)



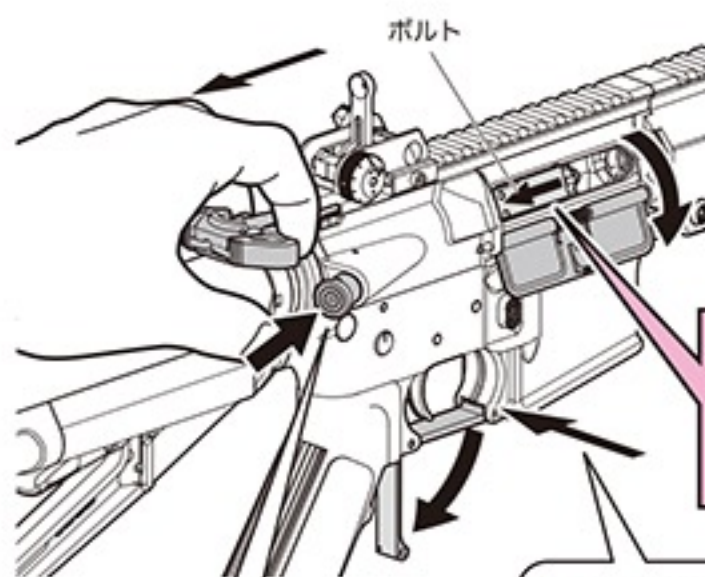
各種機器の取り付け、及び調整はそれぞれに付属の取扱い説明書をよく理解した上で行ってください。!

※ 別売製品の価格につきましては、お近くの販売店にお問い合わせください。



チャージングハンドルを引くとボルトが後退します。

チャージングハンドルを引くと、後退を始めたボルトによってポートカバーが押し開かれます。



●ポートカバーがチャージング
ハンドル操作と連動して開きます。
※ポートカバーは一度開くと
自動的に閉じません。



危険 指ハサミ注意！！

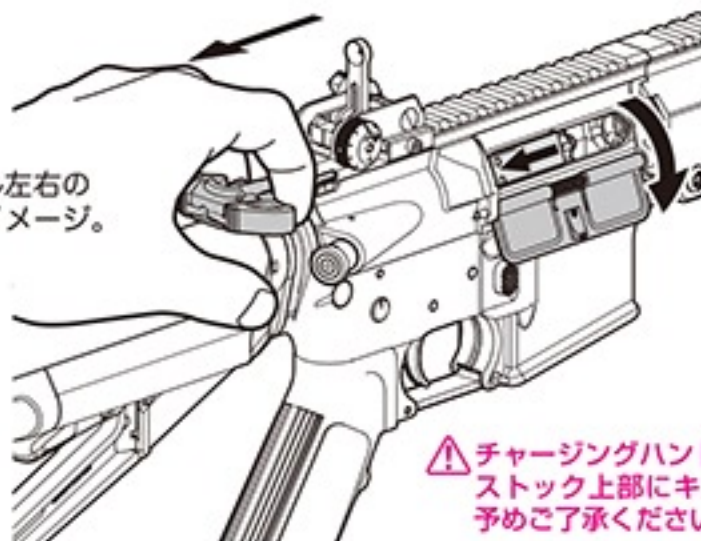
ブローバックにより激しく作動するボルトは重い金属製です。誤って指などを入れてしまうと大変危険です。

●フォアードアシストノブが押せます。
(実銃の機能をリアルに再現して
おりますが、絶対に使用しないで
ください。)

●トリガーガードが開閉します。
(冬期グローブ使用の時に使います。)
←印の所をピンなどで押し、
トリガーガードを開けます。

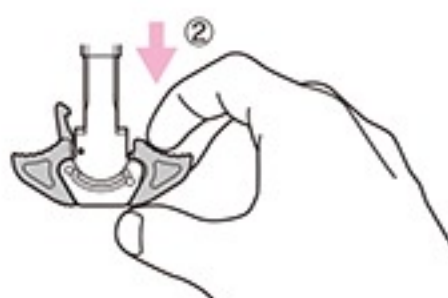
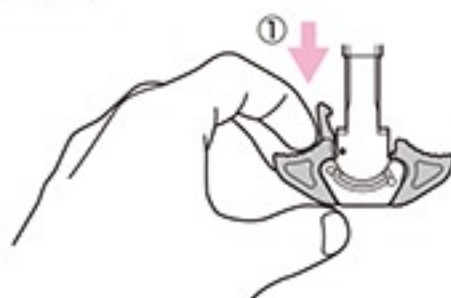
エアボーンチャージングハンドルについて

チャージングハンドル左右の
レバーを同時に引くイメージ。



⚠チャージングハンドルを操作すると
ストック上部にキズが発生します。
予めご了承ください。

チャージングハンドルは左右のレバーを同時に引いても①左・②右片側のみ引いてもロックが外れ、後方へ引き出すことができます。



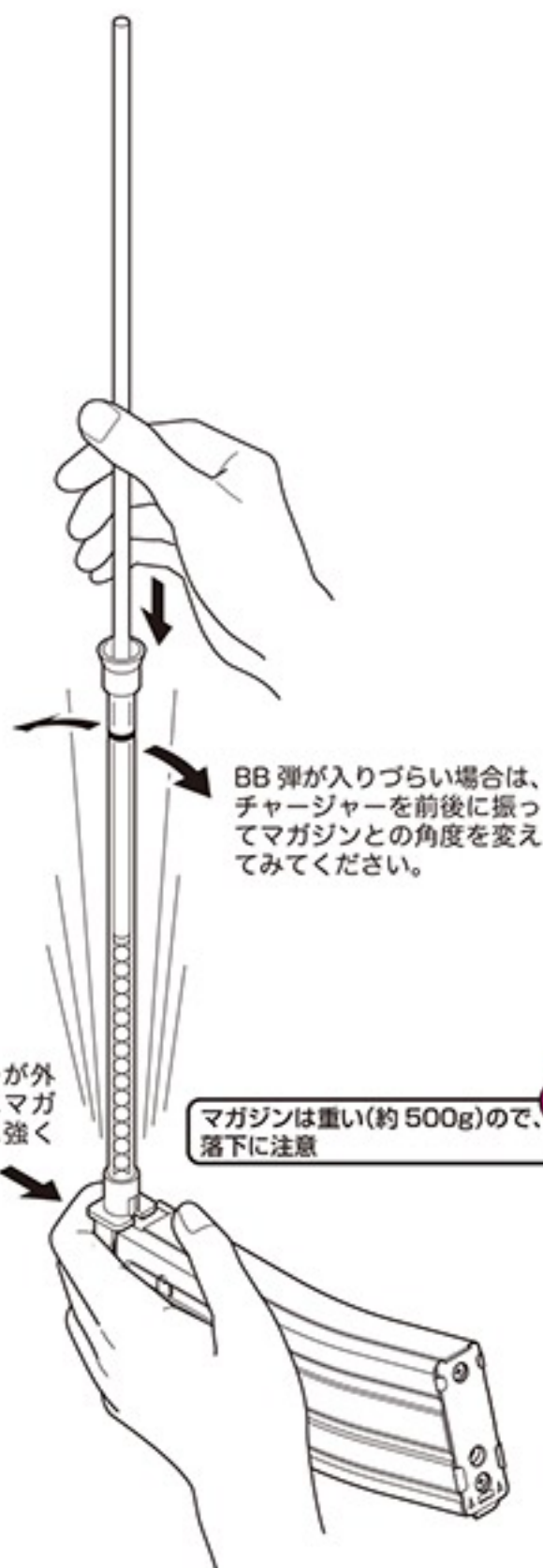
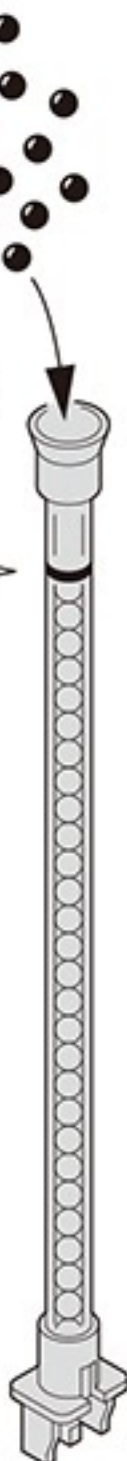


10-1 BB 弾を込める [対応 BB 弾：東京マルイ 0.2~0.25g BB]

①チャージャーに当社6mmBB弾を入れます。

②チャージャーをマガジンにしっかり押さえつけながら、チャージングロッドでBB弾をマガジンに押し込みます。

※チャージャーにBB弾を入れたままにしないでください。



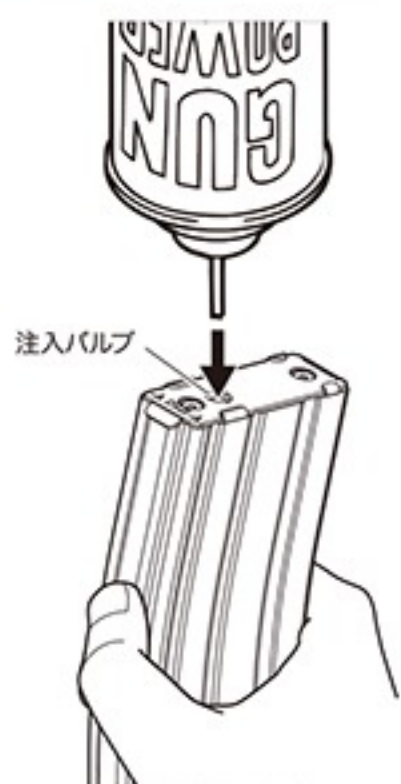
必ず装弾数を確認する

※装弾数(BB弾が入る数)は、マガジンの種類ごとに違います。
※別売 BB ローダーを使用した場合、1発多く装弾してしまう場合があります。必ず装弾数を確認して、多い場合は取り除いてください。

10-2》ガスを注入する [必ず東京マルイ純正ガスをご使用ください。※他社製ガスは故障を誘発する恐れがあります。]

❗ 必ずマガジンを本体から外した状態で、ガスの注入を行ってください。

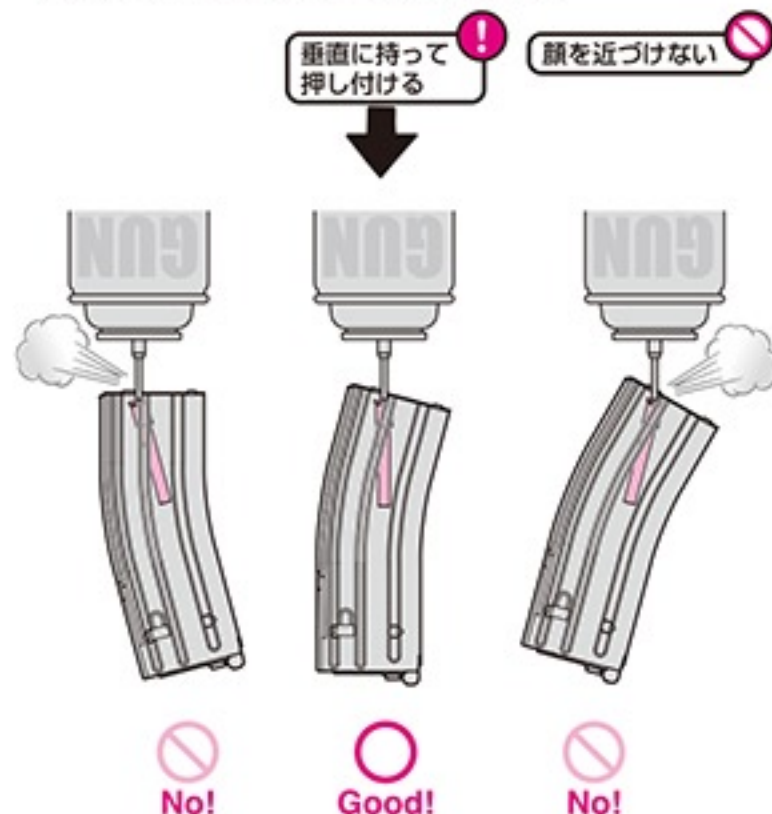
① 注入バルブに、ガスポンベのノズルを合わせる。



放出バルブにさわらない

② マガジンとガスポンベを一直線にして垂直に持ち、ガスポンベをマガジンに押し付ける。

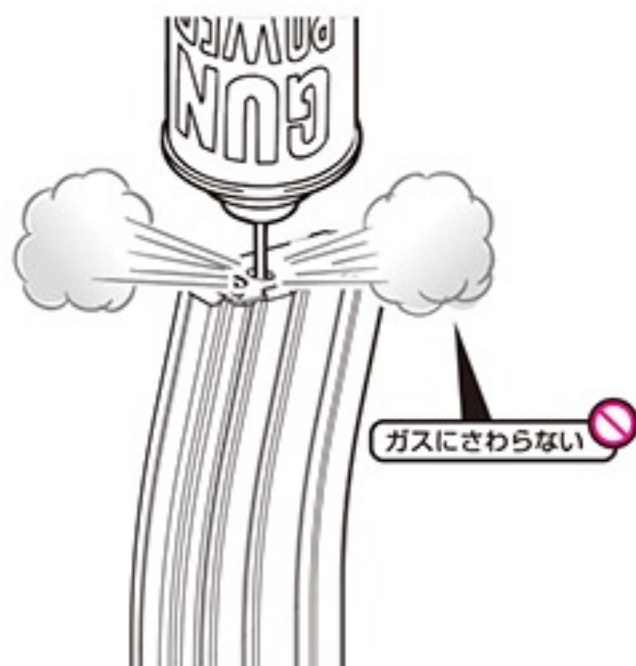
※押し付けている間、ガスが注入され続けます。



※注入を始めた途端にバルブからガスが噴き出す場合は、バルブとノズルがズれていたり、マガジンとガスポンベが一直線になっていません。

※傾けたり、振りながらガスを注入すると、規定量以上のガスが入ってしまい、ブローバックしなくなってしまいます。

③ しばらくしてガスが噴き出したら、すぐに注入を止める。(満タンです。)



※皮膚にガスがかからないように、注意してください。

※マガジンをにぎる手に、タオルなどを巻くのも効果的です。

④ ガスを入れたマガジンが冷たい時は、手でマガジンを温める。

冷たくないと感じるくらい
(20~30℃くらい) で快調
に作動します。

※マガジンが冷えていると、
うまく作動しません。



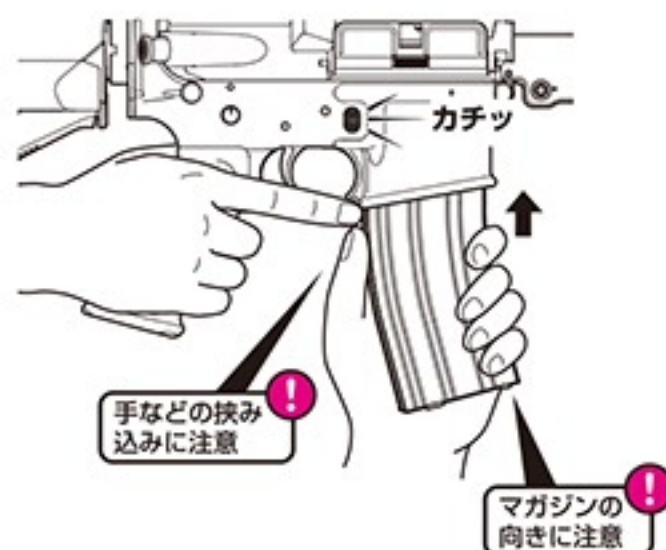
⚠ **警告** 高温(40℃以上)では使用しない事!!

高温時はガスが高圧力になります。その状態で銃を作動させると各部に強大な負担がかかり、あっという間に破損してしまう可能性があります。温度管理は特に注意して適切に行ってください。



11-1 マガジンをセットする

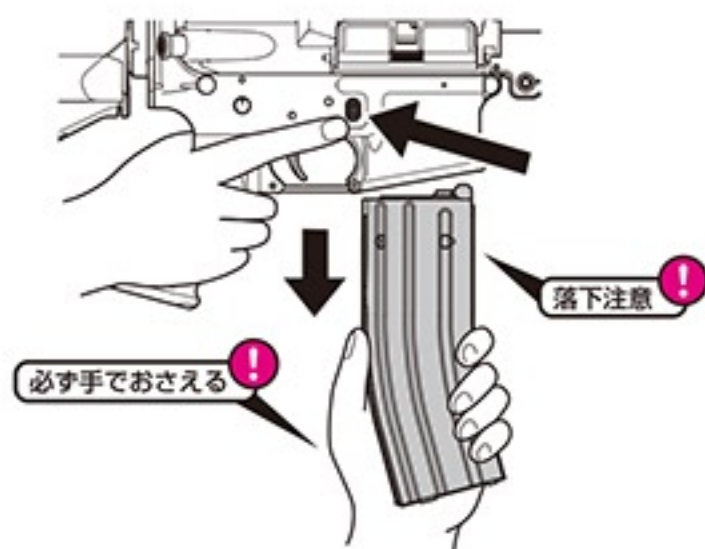
必ず下からマガジンをセットします。
カチッと音がするまでしっかり押し込んでください。



※マガジンはあらかじめ準備しておきます。
【参照：10-1～10-2(P14～P15)】

マガジンを外す時は

マガジンキャッチボタンを押し、マガジンを抜きます。(マガジンが落ちる場合がありますので、手で押さえてください。)



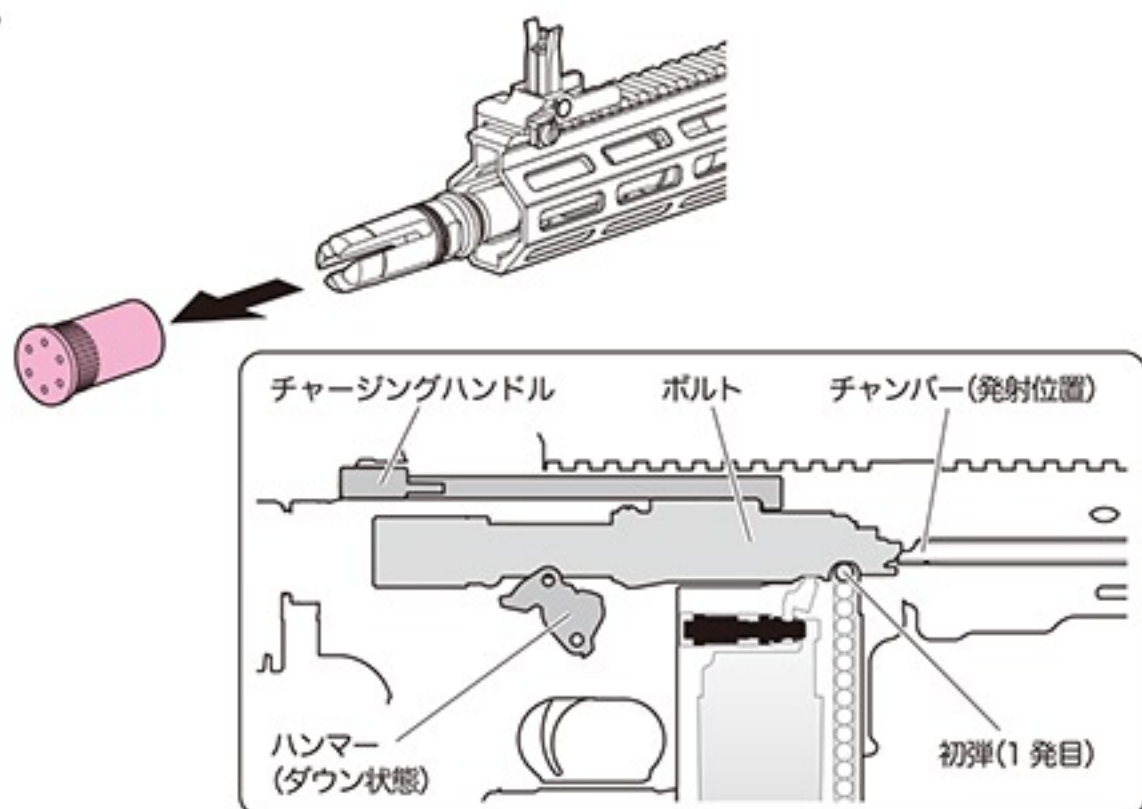
警告

本製品は、マガジンをセットする際に、軽く勢いを付けて強めに押し込まないとマガジンキャッチが掛かりづらい傾向にあります。
必ずカチッと音がするまで押し込んでください。マガジンの重量も重いので、落下すると大変危険です。
取扱いに十分注意してください。

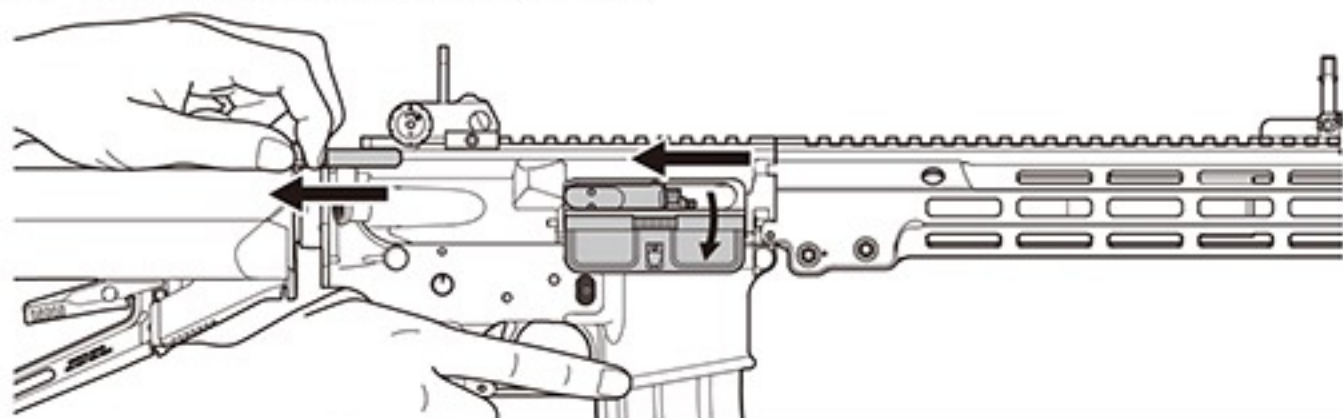
11-2 本体に初弾(1発目)を送り込む [マガジンのBB弾を発射位置に送り込みます]

チャージングハンドルを後方の止まる所まで引き、**パツ**と放してボルトを自動的に前進させます。
(手動でゆっくりと前進させると、途中で引っかかって止まる事があります。※作動不良の原因です。)

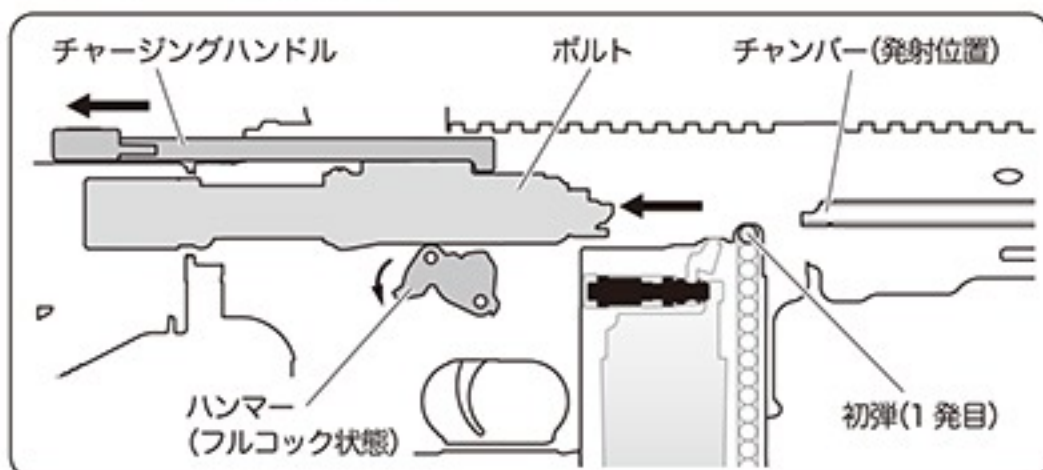
①保護キャップを外す。



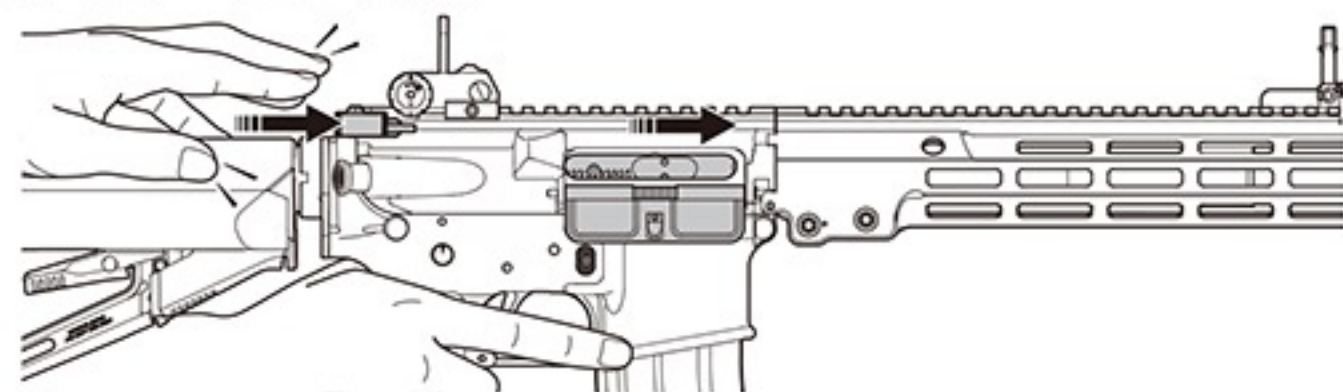
②チャージングハンドルを後方の止まる所まで引く。



※チャージングハンドルを引くと運動してボルトが後退し、又、それにより内部のハンマーもフルコック状態に回転させられます。



③チャージングハンドルをパッと放す。



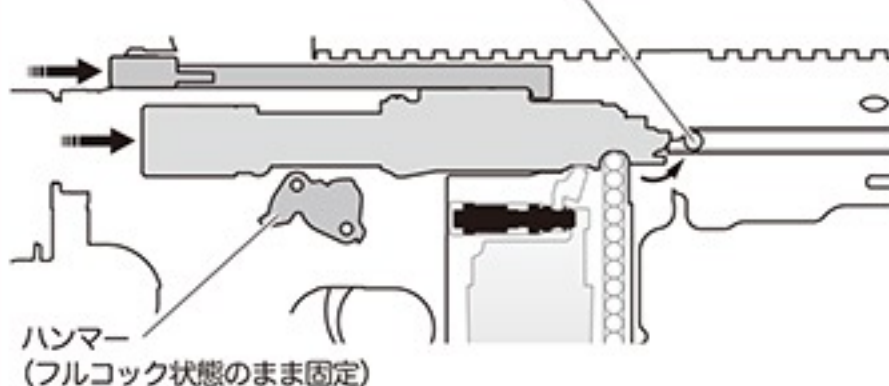
※ボルトが勢い良く前進しないと正しく送弾されません。

❗ この操作は1回だけに留めてください。繰り返すと故障の原因となります。

※チャージングハンドルを戻した後は、セクターレバーをセフティの位置にしておきます。



マガジンリップからチャンバー(発射位置)に送り込まれた初弾(1発目)



※マガジン内にBB弾が込められていない場合、ボルトキャッチがかり【参照13-2 (P20)】チャージングハンドルとボルトが前進しません。

⚠️ 注意 ボルトが正しく前進しなかった時の操作について

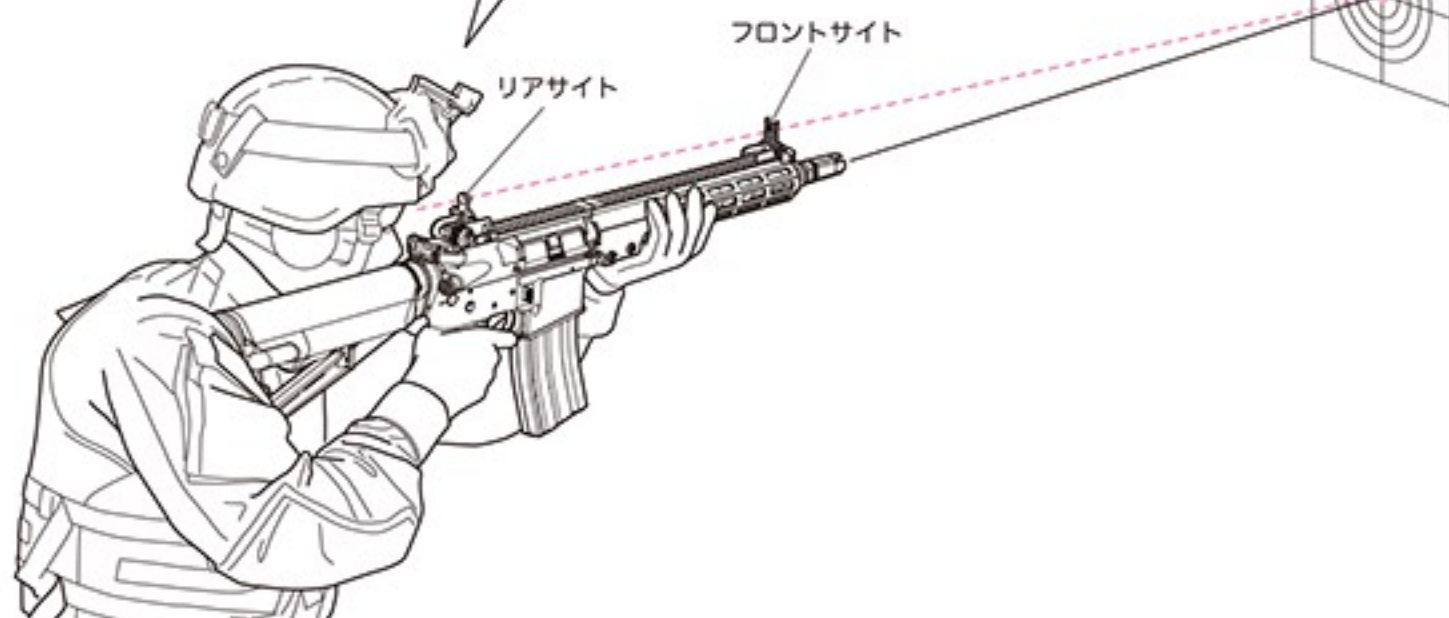
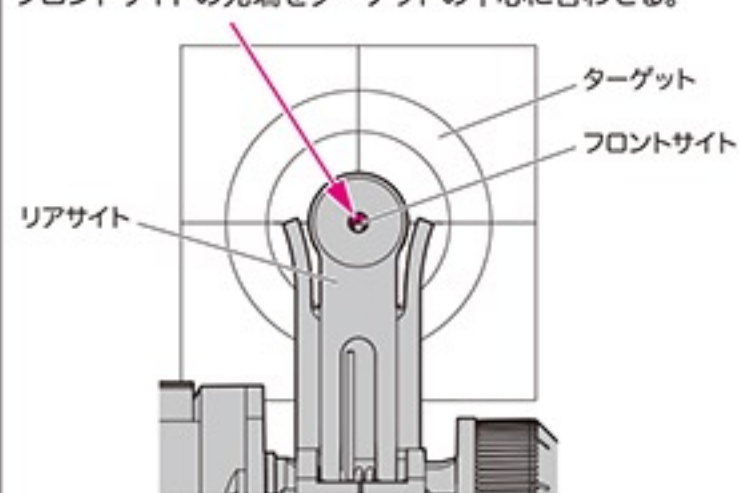
②の時、チャージングハンドルをパッと放さずゆっくり戻すとボルトが前進せず、途中で止まってしまうことがあります。そうするとトリガーを引いても発射できないなどの作動不良が発生します。その場合、まず必ずマガジンを抜き、銃口側を下に向けた状態で②～③の再操作を行い、ボルトが完全に前進したらマガジンを再度セットしてください。マガジンを抜かずにこれを行うと、BB弾が複数発送られてしまい、故障の原因となります。また、発射の際に大変危険です。(フォアードアシストノブは使用しないでください。)[参照: 8(13P)]



照準の合わせ方

リアサイトの小穴にフロントサイトを図のように重ねて、ターゲットの中心を狙います。複数発BB弾を発射して平均を取り、着弾点がターゲットの中心からズれている場合は、P8を参照してリアサイトで調整してください。（ターゲットまでの距離が近いと狙点よりも下に着弾します。予めご了承ください。）

フロントサイトの先端をターゲットの中心に合わせる。



正しい銃の構え方

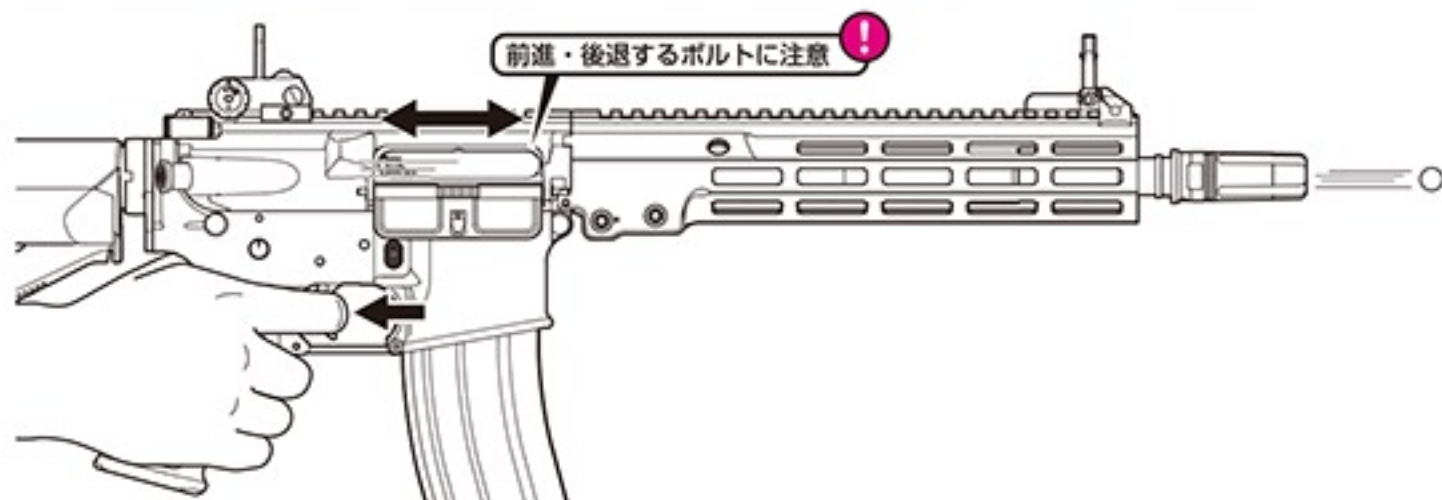
ストックパッドを肩の関節のやや内側にあて、ストックに頬を乗せ、上図のように照準を合わせてターゲットの中心を狙います。





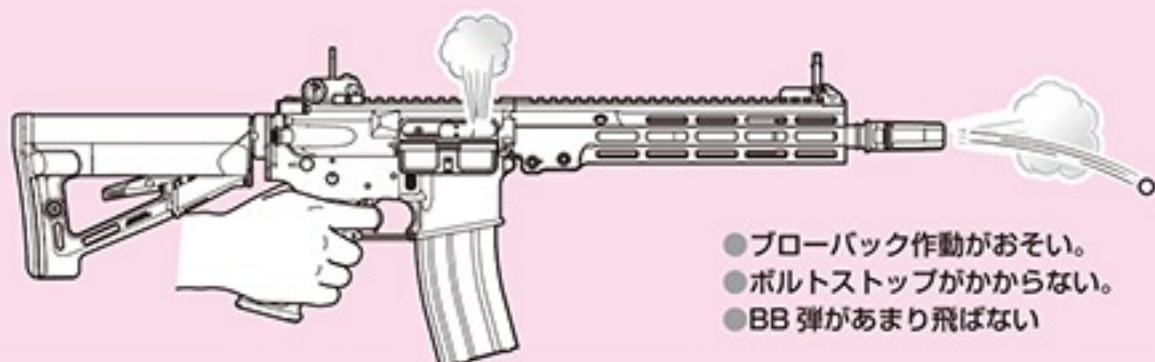
13-1 BB 弾を発射する [発射と同時にボルトが作動します]

- ①セクターをセミオート(単発)またはフルオート(連発)位置にして、グリップをしっかりと握り、トリガーに入さし指をかけて手前に引く。(BB 弾を発射して、ボルトが勢いよく後退 = ブローバックします。)



パワーの低下について...

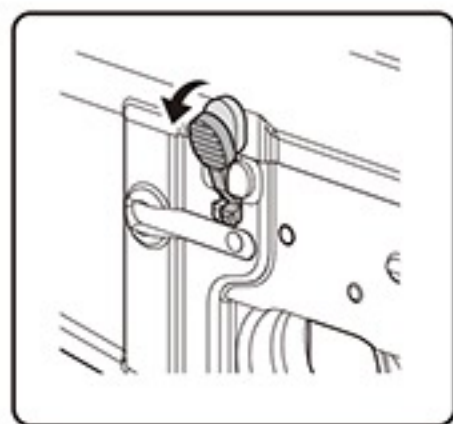
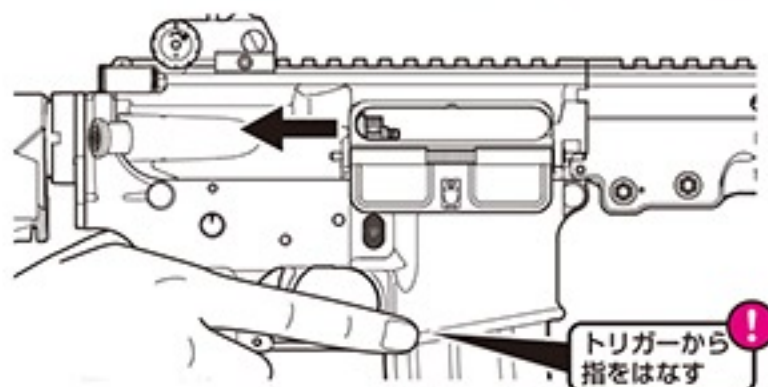
次のような場合は、マガジンのガスが少なくなっているか、マガジンが冷えています。ガスの注入や、マガジンを 20~30℃くらいまで温めれば、正常に作動するようになります。【参照：10-2(P15)】



- ブローバック作動がおそい。
- ボルトストップがかからない。
- BB 弾があまり飛ばない

BB 弾を全て発射し終わると ...

- ②自動的にボルトキャッチがかかり、ボルトが後退したまま停止(ボルトオープン)する。



発射を続ける場合

「13-2. 発射のメカニズム(P20)」へ
進んでください。

発射を終了する場合

「13-3. 発射を終了して保管する(P21)」へ
進んでください。

- 以下の条件ではボルトオープン(後退停止)しません。
- ・銃本体にマガジンがセットされていない。(ブローバックしない。)
- ・セットされたマガジンに BB 弾が入っている。

13-2 発射のメカニズム

本体に初弾が送りこまれた後は、トリガーを引くたびに以下の作動を自動的にくり返します。

- ①トリガーを引く
- ②ハンマーダウン
- ③マガジンから本体にガスが送られる



- ④BB弾を1発発射
- ⑤ボルトがブローバックする
- ⑥ハンマーがフルコックになる



- ⑦ボルトが前進
- ⑧次弾を発射位置に送る



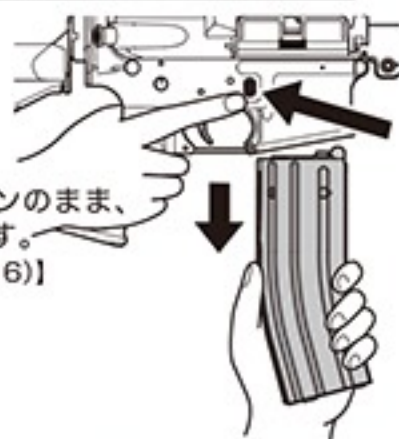
マガジンのBB弾が空の場合...



ボルトストップがかかり、ボルトオープンになります。【参照：13-1②(P19)】

発射を終了する【参照：13-3(P21)】

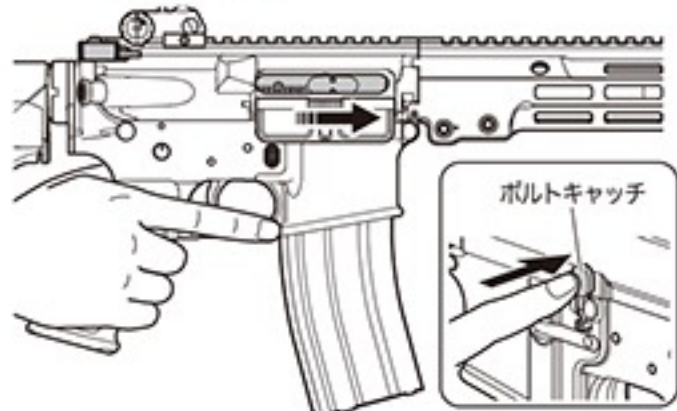
BB弾を入れて、発射を続ける



- ①ボルトオープンのまま、マガジンを外す。【参照：11-1(P16)】

- ②外したマガジンにBB弾を入れ、再びセットする。【参照：11-1(P16)】

- ③ボルトキャッチを押して解除する。
(ボルトが勢いよく前進し、発射可能な状態になります。)



ボルトが戻る時にBB弾が送りこまれます。



※ハンマーはフルコックになっています。

警告 本体は「発射可能」な状態です。

トリガーを引くだけでBB弾を発射できる状態になっています。取扱いや発射口の向きに、十分注意してください。



ボルトが十分に前進やブローバックしない場合があります。

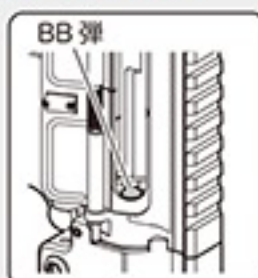
マガジンを外してガスを注入し、残弾を全て発射する。

- ① マガジンを外す。【参照：11-1(P16)】

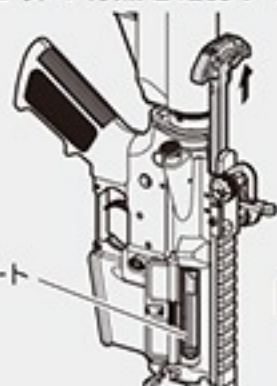
⚠注意 マガジンを外さずにガスを注入すると不意にBB弾が発射される恐れがあります。

- ② 銃口側を必ず下へ向けてからチャージングハンドルを引いて、エJECTIONポートをのぞき、BB弾の有無を確認する。

⚠注意 残弾に注意



エJECTIONポート



- ③ チャージングハンドルを戻してから銃を水平に戻し、ガスを注入したマガジンをセットする。



- ②でBB弾が残っていた場合 引き続き発射できます。【参照：13-1(P19)】

⚠警告 本体は発射可能な状態です。

- ②でBB弾が無い場合

- ④ 初弾を送る。【参照：11-2(P16/17)】

13-3 発射を終了して保管する

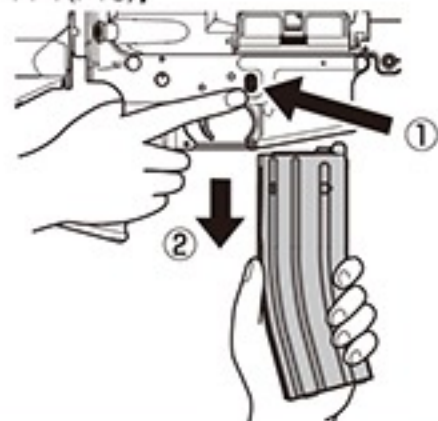
- ① マガジンのBB弾を撃ち切った後、ボルトオープンになってから発射終了してください。

- ① ボルトキャッチを押しながら、作動が止まるまでトリガーを引く。(マガジンのガスを使いきる。)



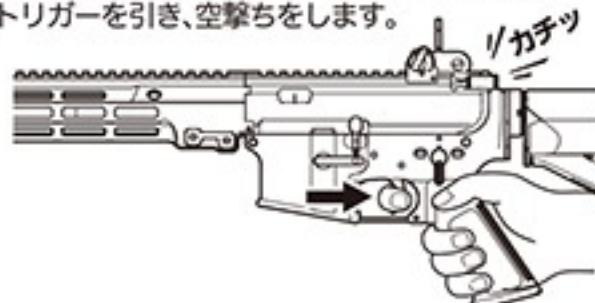
押したまま押さえておく

- ② マガジンを外してポートカバーを閉める。【参照：11-1(P16)】



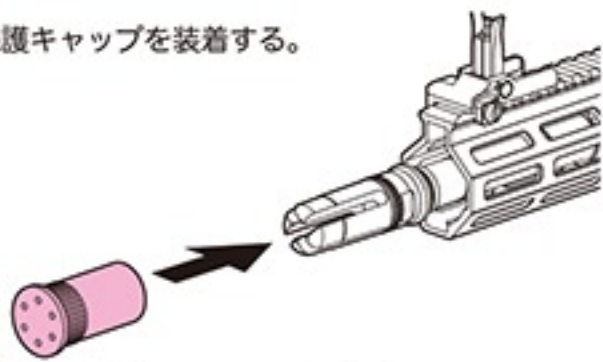
※ガスを使い切った後はマガジンがかなり冷たい事がありますので注意してください。

- ③ セレクターをセミにして、安全な方向に向けてトリガーを引く、空撃ちをします。



※内部のスプリングがへたる可能性があるため、必ず実行してください。

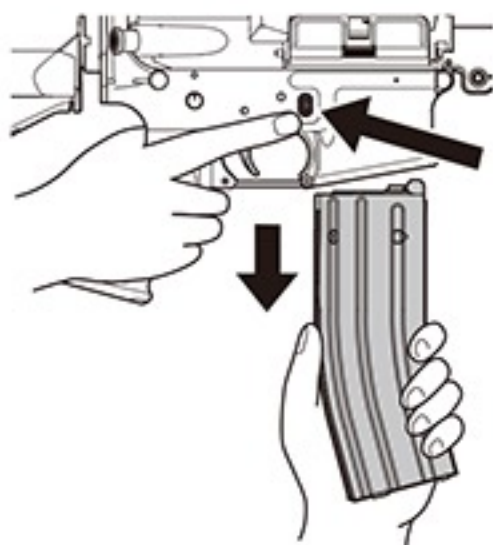
- ④ 保護キャップを装着する。



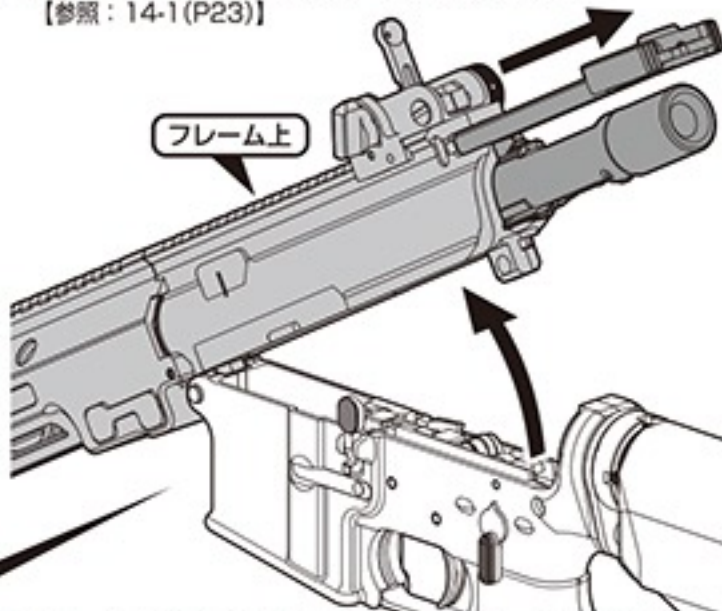
- ⑥ 本体とマガジンをケースやバッグに入れ、安全な場所に保管する。

13-4 可変ホップアップシステムの調整 [弾道を調整します]

- ① マガジンを抜く。ボルトオープン状態の場合はボルトキャッチを押して解除する。



- ② 通常分解を行ない、フレーム上を上げる。
[参照: 14-1 (P23)]

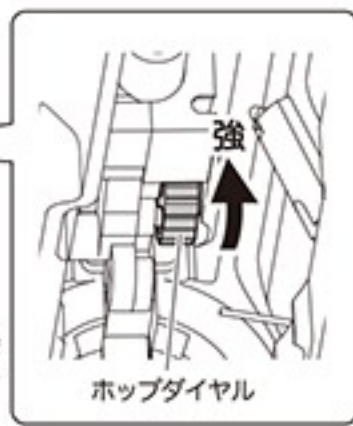
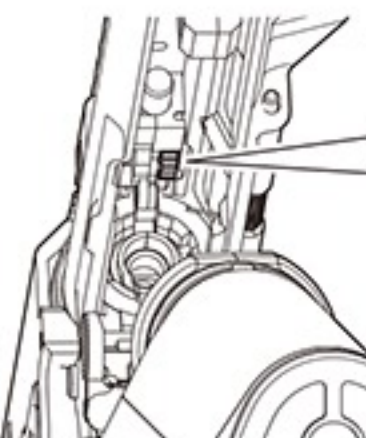


⚠ 注意



フレーム上を勢い良く持ち上げたり、フレーム上下いずれかから手をはなすと自重で回転し、ロアフレーム先端と SMR 下部が衝突し、キズがつきます。また、手を挟むとケガをする恐れがあります。

- ③ ホップダイヤルを少しずつ回し、ホップの強弱を調節する。



※ ホップダイヤルは最小・最大限度位置で止まるようになっていしますので、それ以上は無理に回さないでください。
※ 本体に送り込んだ BB 弾が発射口からこぼれる場合は、ホップのかかりが弱すぎます。多少ホップを強めてください。
(BB 弾を保持するパーツが緩くなるため、故障ではありません。)

数発ずつ試射しながら調整します。ホップダイヤルは、BB 弾が直線に飛ぶ位置がベストポジションです。
※ BB 弾が水平に飛ぶようになったら、それ以上ホップダイヤルを回さないでください。

発射する時だけ外す

保護キャップ

ホップのかけすぎ (ホップダイヤルを弱方向にまわす)

ベストポジション

ホップがかかっていない (ホップダイヤルを強方向に少しずつまわす)

⚠ 注意 ホップダイヤルをムリに回さないでください。

ホップダイヤルは、調整の限界位置でストップします。それ以上無理に回すと、弾づまりや故障の原因となります。

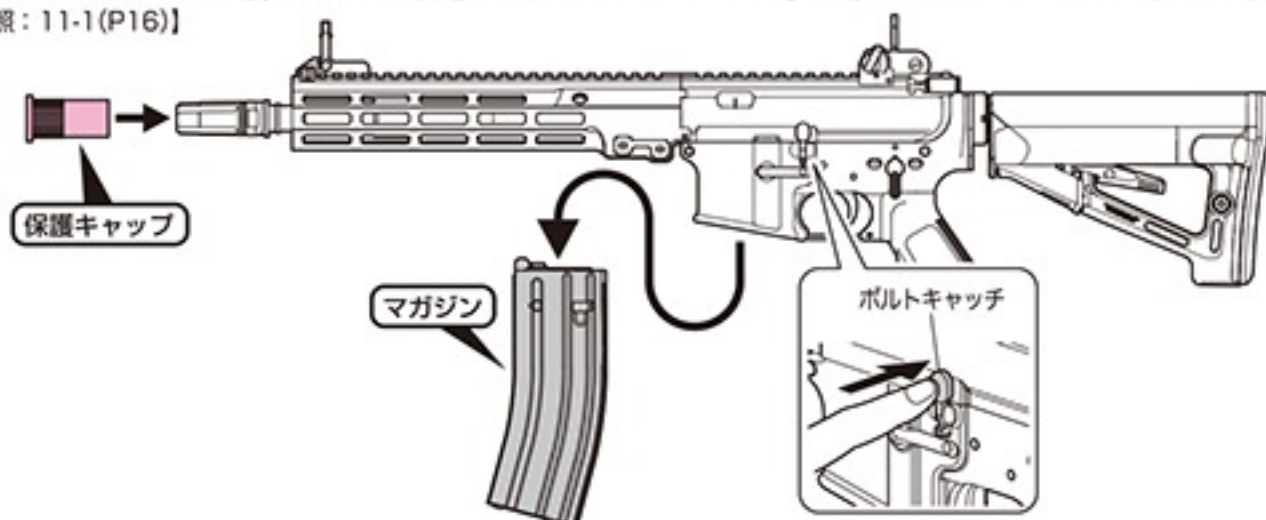
ホップを強くかけすぎると、逆に発射性能が悪くなったり、弾づまりの原因になります。



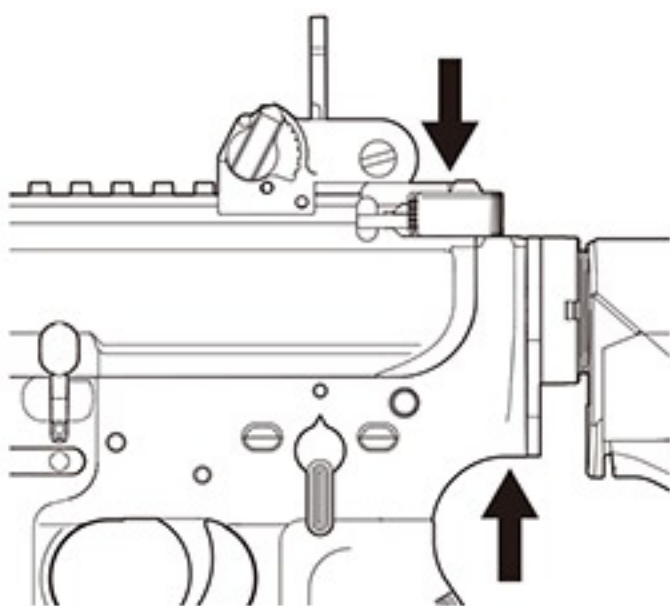
14-1 通常分解

❗ 通常分解は、必要な時にだけ行ってください。「14-5. 作動部への注油(P26)」を行う時に必要です。

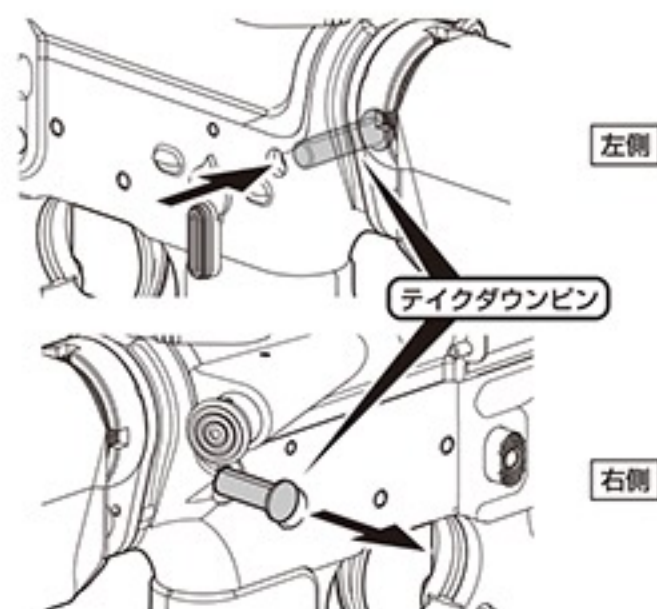
- ① マガジンを外して、保護キャップを装着する。ボルトオープン状態の場合はボルトキャッチを押して解除する。
【参照：11-1(P16)】



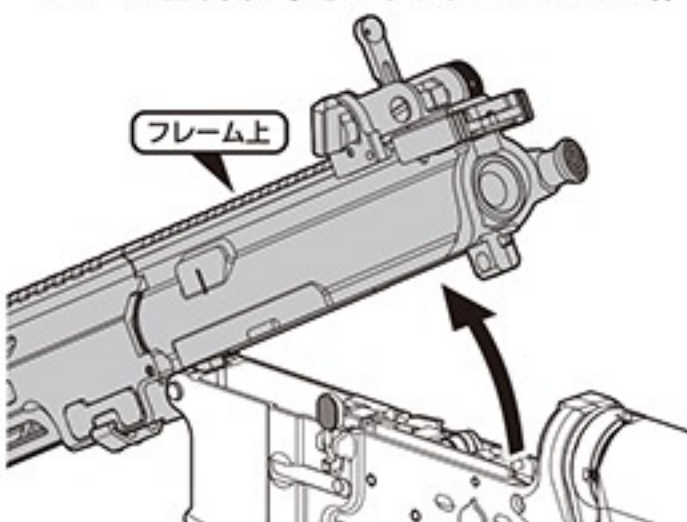
- ② フレーム後部を上下から強く挟む。



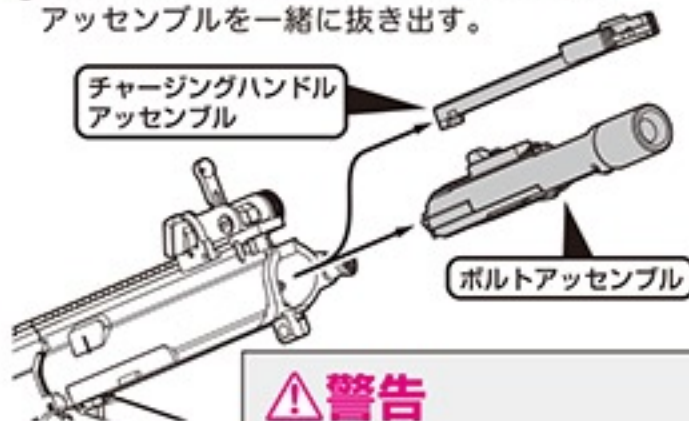
- ③ テイクダウンピンをフレーム左側から押し込み、右側から止まる所まで引き出す。
(完全にピンを外す事はできません。)



- ④ フレーム上を上げる。(ゆっくりと持ち上げ、フレーム上下共に手をはなさないでください。)



- ⑤ ボルトアッセンブルとチャージングハンドルアッセンブルを一緒に抜き出す。



警告
これ以上分解しないでください。

本書で説明されていない分解や改造は、
作動不良の原因になり大変危険です。

14-2 組み立て時のポイント

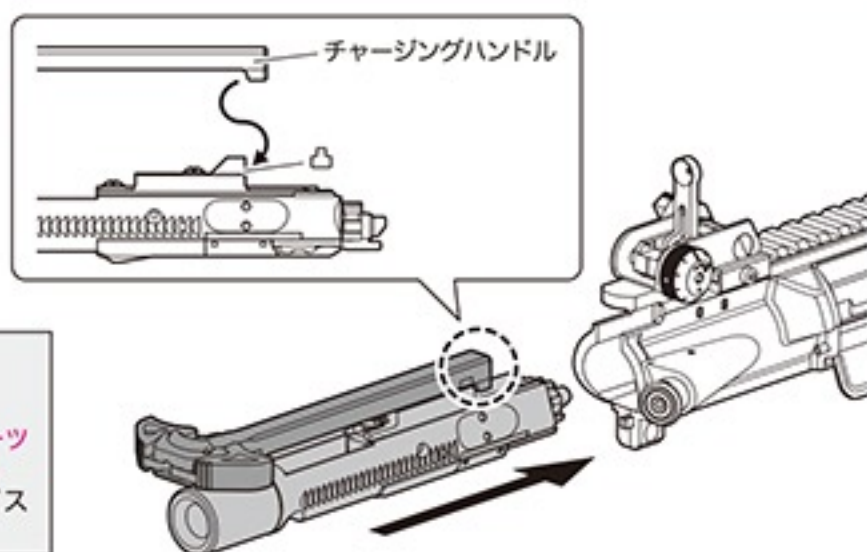
メンテナンスが終わったら ...

チャージングハンドルがボルトアッセンブルの凸にはまっていることを確認する

- 分解とは逆の手順で組み立てる。
テイクダウンピンが差し込まれている
事を最終確認する。

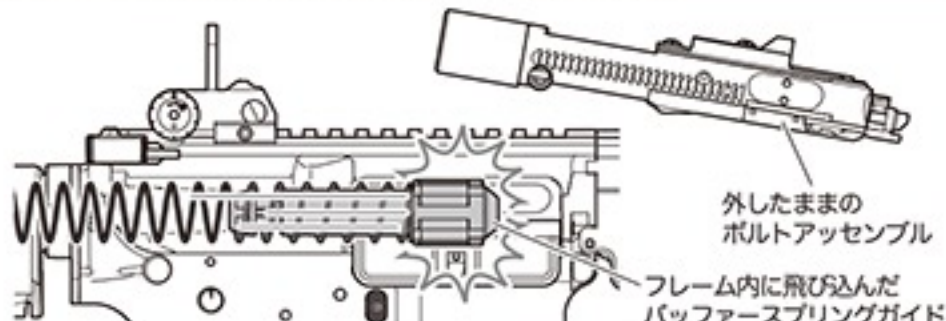
警告

組み立て時、ボルトアッセンブルを含む全てのパーツ
が完全に組み込まれている事を必ず確認してください。
紛失した場合はただちに当社アフターサービス
部でお求めください。

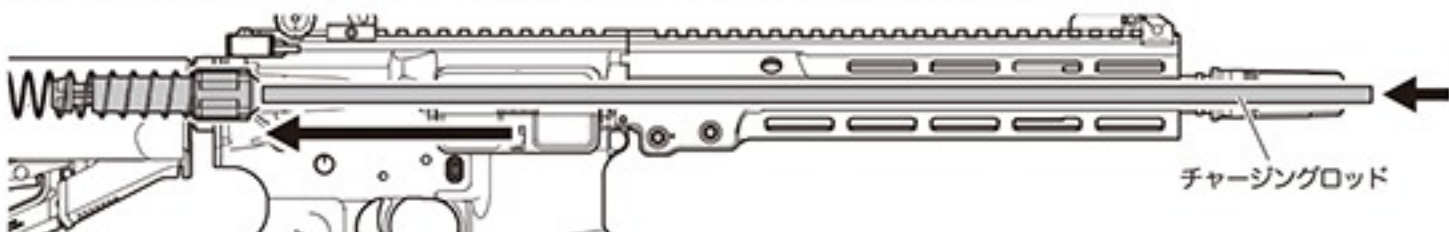


ボルトアッセンブルを外したままフレーム上を閉じてしまった場合の対処方法

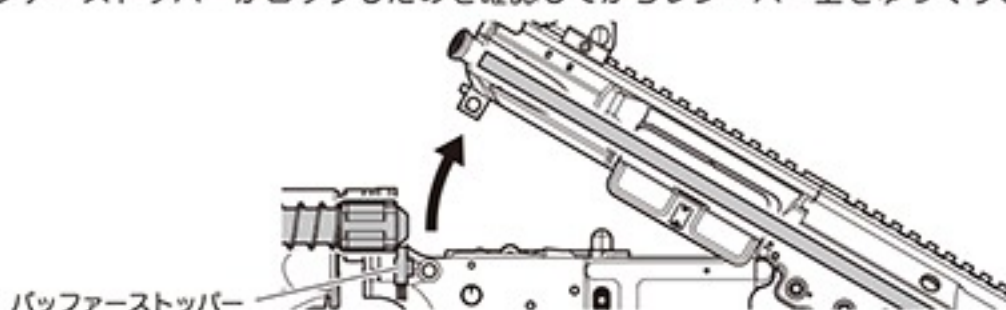
ボルトアッセンブルを外したまま
フレーム上を閉じると、バッファ
ーストッパーが解除されて、バッファ
ースプリングガイドがフレーム内
に飛び出てしまい、フレーム上を
上げる事ができなくなってしまい
ます。その場合は以下の手順に従っ
て、バッファースプリングガイドを
正しい位置に戻してください。



- ① チャージングロッドを銃口から差し込み、バッファースプリングガイドを押し戻す。



- ② バッファーストッパーがロックしたのを確認してからレシーバー上をゆっくりと上げる。

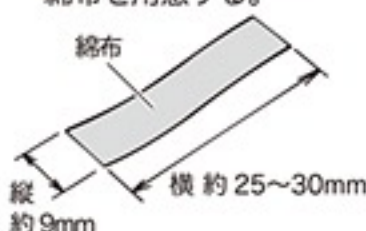


14-3 チャンバー内のクリーニング [命中精度が落ちてきた時などに行います]

- ① クリーニングロッドを準備する。

※ティッシュペーパーや固いブラシなどは使用しないでください。

- ① 図の大きさの、乾いた
綿布を用意する。



- ② 綿布をクリーニングロッドの
穴に通して、巻きつける。

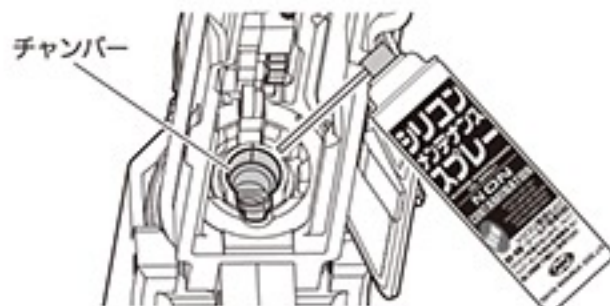


- ② ホップダイヤルを「弱」位置にする。

【参照：13-4(P22)】



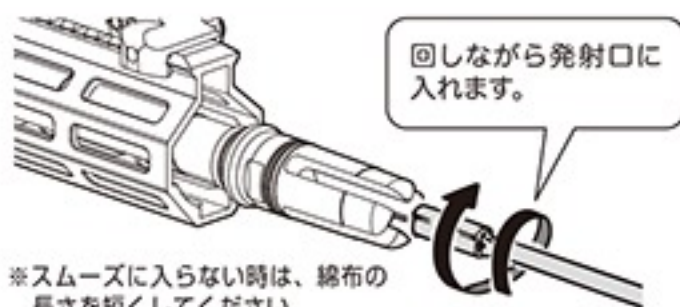
- ③マガジンを外す。【参照：11-1(P16)】
- ④通常分解をする。【参照：14-1(P23)】
- ⑤シリコンメンテナンススプレーを、チャンバーに軽く吹きかける。



※シリコンメンテナンススプレーは、ごく少量(0.5秒くらい)吹きかければ十分です。長く吹きかけないでください。
 ※使用するメンテナンス用品については、「14-5(P26)」をお読みください。

- ⑥用意したクリーニングロッドで、図のようにクリーニングする。
- ⑦60～70発ほどBB弾を発射して【参照：13-1(P19)】、余分な油分を取り除く。

※余分な油分が残っているうちは、ホップのかかりが不安定になります。



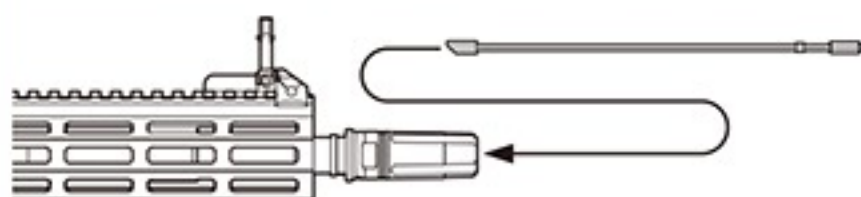
14-4 弾づまりの直し方

- ❗弾づまりを起こした時は、すぐに使用を中断してください。
 そのまま使用を続けると、故障の原因となります。

- ①ホップダイヤルを「弱」位置にして、マガジンを外す。【参照：13-4(P22)】

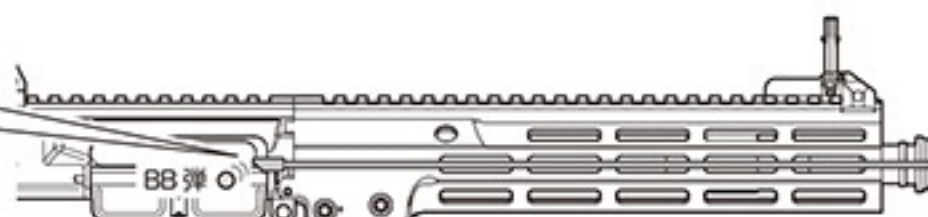
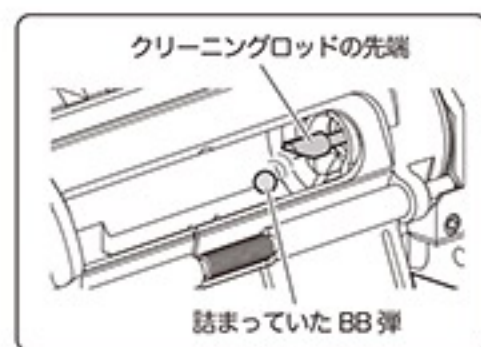


- ②通常分解をする。【参照：14-1(P23)】
- ③発射口からクリーニングロッドをゆっくり差しこむ。



※グリップが必ず下方の状態で作業してください。

- ④つまっているBB弾を押し出す。

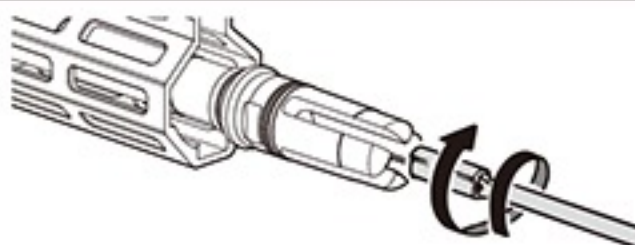


❗BB弾が本体の外に出たことを確認する

⚠注意 必ずグリップ側を下向きに行ってください。

上下逆向きで行くと、本体内部にBB弾が入り込んでしまい、取り出す事ができなくなってしまいます。

- ⑤チャンバー内のクリーニングを行う。
 【参照：14-3(P24)】



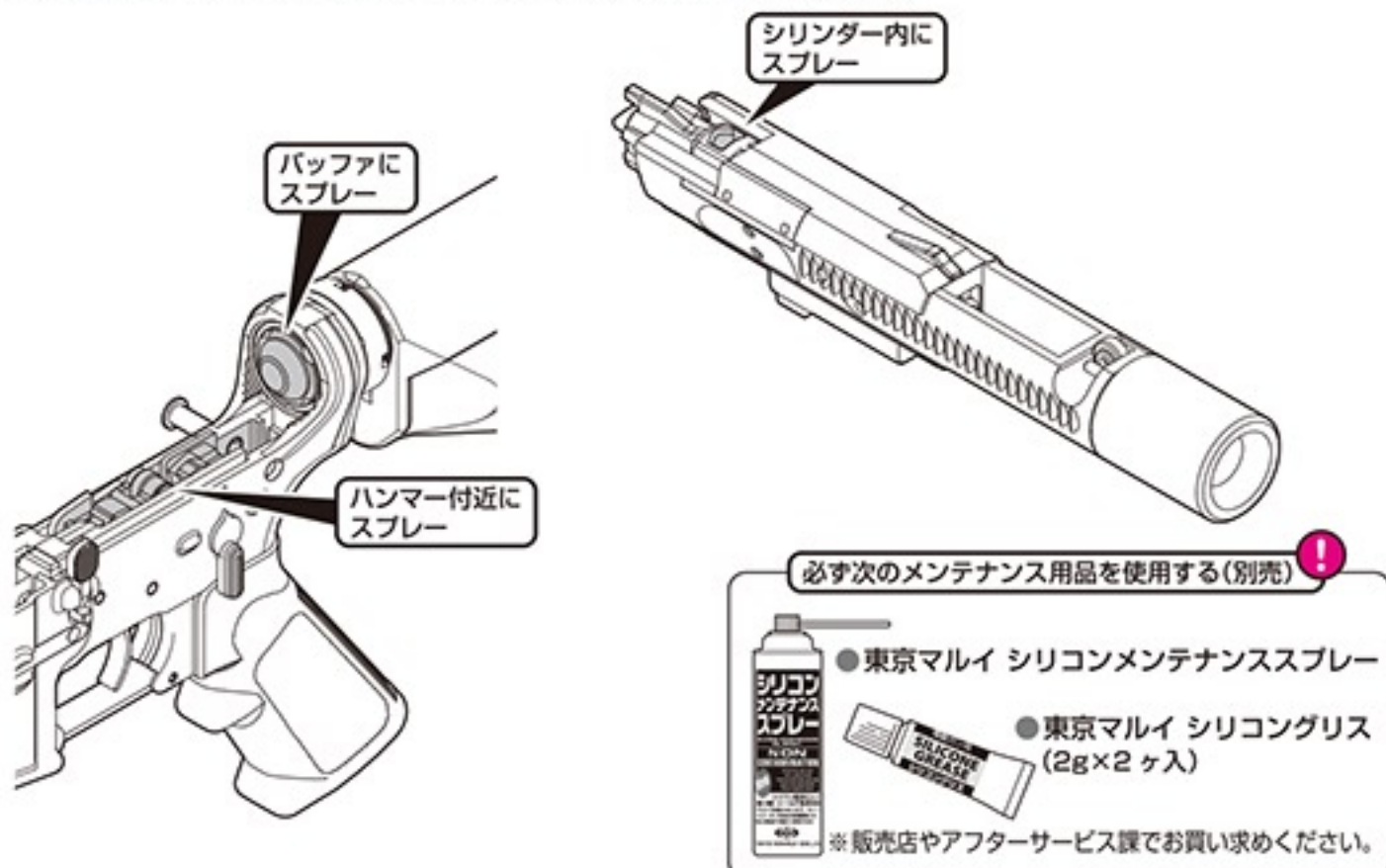
14-5 作動部への注油 [スムーズな作動を保ちます / 使用しない時でも定期的に行ってください]

① 通常分解を行う。【参照：14-1 (P23)】

② 下図の通りに注油する。

※シリコンメンテナンススプレーは、ごく少量(0.5 秒くらい)吹きかければ十分です。長く吹きかけないでください。

※CRC 鉱物油などは使用しないでください。パーツがとけたり傷む原因になります。



③ 元どおりに組み立てる。【参照：14-1 (P23) および 14-2 (P24)】

④ 60～70 発ほど BB 弾を発射して【参照：13-1 (P19)】、余分な油分を取り除く。

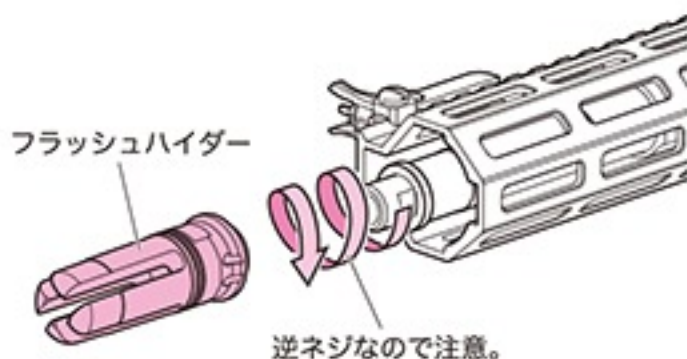
※余分な油分が残っているうちは、ホップのかかりが不安定になります。

15 フラッシュハイダーの脱着 ⚠️ 取り外したパーツを紛失しないように注意してください。

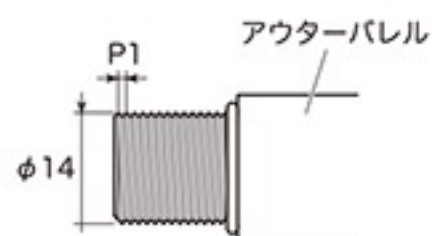
⚠️ 別売の NEW フルオート・トレーサー、プロサイレンサー(ナイツタイプ/ショートタイプ)などを取り付ける場合のみご参照ください。

フラッシュハイダーを取外します。

※フラッシュハイダーワッシャー、Oリングは必要に応じて取外してください。



外径14mm×ピッチ1mm逆ネジ



●取付けの際は、固くなった時点で締め込みを止めてください。
締め込みすぎると取外しができなくなる恐れがあります。

❗ 修理を依頼される前に、必ず確認してください。

下記以外のトラブル、また下記の方法で対処しても正常に作動しない場合は、お買い求めいただいた販売店、または当社アフターサービス課までお問い合わせください。

製品の状態	原因	対処方法
作動しない	セフティがかかっている。	セフティを解除する【2(P6)】
	マガジンにガスを入れすぎている。	放出バルブをチャージングロッドで何度か押してガスを少しずつ放出する ※ガス放出口を人に向けてない!
	マガジンのガス不足。	マガジンにガスを注入する【10-2(P15)】
ブローバックするがBB弾が出ない	初弾が本体に送られていない。	初弾を本体に送り込む【11-2(P16/17)】
	マガジン内にBB弾が引っかかっている。	直径3ミリ位のプラスチック系の棒をマガジンに入れ、2~3度上下させ、引っかかったBB弾を取る
BB弾は発射できるがボルトの動きが悪い	マガジンが冷えている。	マガジンを 20~30℃ くらいに温める【10-2④(P15)】
	気温が低すぎる(冬など)。	マガジンを 20~30℃ くらいに温める【10-2④(P15)】
	マガジンにガスが無い。	マガジンにガスを注入する【10-2(P15)】
	シリコンオイル、およびシリコングリス切れ。	作動部への注油を行う【14-5(P26)】
ボルトが前進しない	本体内部に、BB弾や異物がつまっている。	【14-4④(P25)】を行い、BB弾や異物を取り除く
	ボルトストップがかかっている。	ボルトストップを解除する
発射口からガスが噴き出す	気温が低すぎる(冬など)。	マガジンを 20~30℃ くらいに温める【10-2④(P15)】
	マガジンが冷えている。	
BB弾が上に飛ぶ	ホップをかけすぎている。	ホップダイヤルを「弱」方向に少しずつ回す【13-4(P22)】【14-3(P24)】
	BB弾が0.2gより軽い。	0.2~0.25gのBB弾を使用する
BB弾があまり飛ばない(ホップがかからない)	ホップを弱めすぎている。	ホップダイヤルを「強」方向に少しずつ回す【13-4(P22)】
	BB弾が0.25gより重い。	0.2~0.25gのBB弾を使用する
	チャンバー内によごれや油が付着している。	60~70発ほどBB弾を発射するか、チャンバー内のクリーニングを行う【14-3(P24/25)】
BB弾が発射口からこぼれる	ホップを弱めすぎをている。	ホップダイヤルを「強」方向に少しずつ回す【13-4(P22)】
弾づまりを起こす	ホップをかけすぎている。	ホップダイヤルを「弱」方向に少しずつ回す【13-4(P22)】【14-3(P24)】
	BB弾の不良、サイズが大きい。	東京マルイ 0.2~0.25g BB弾を使用する
	チャンバー内がよごれている。	チャンバー内のクリーニングを行う【14-3(P24/25)】

取扱い注意・説明書

WARNING : Read operator's manual before use



URG-1

11.5 inch
SOPMOD Block 3

<https://www.tokyo-marui.co.jp/>

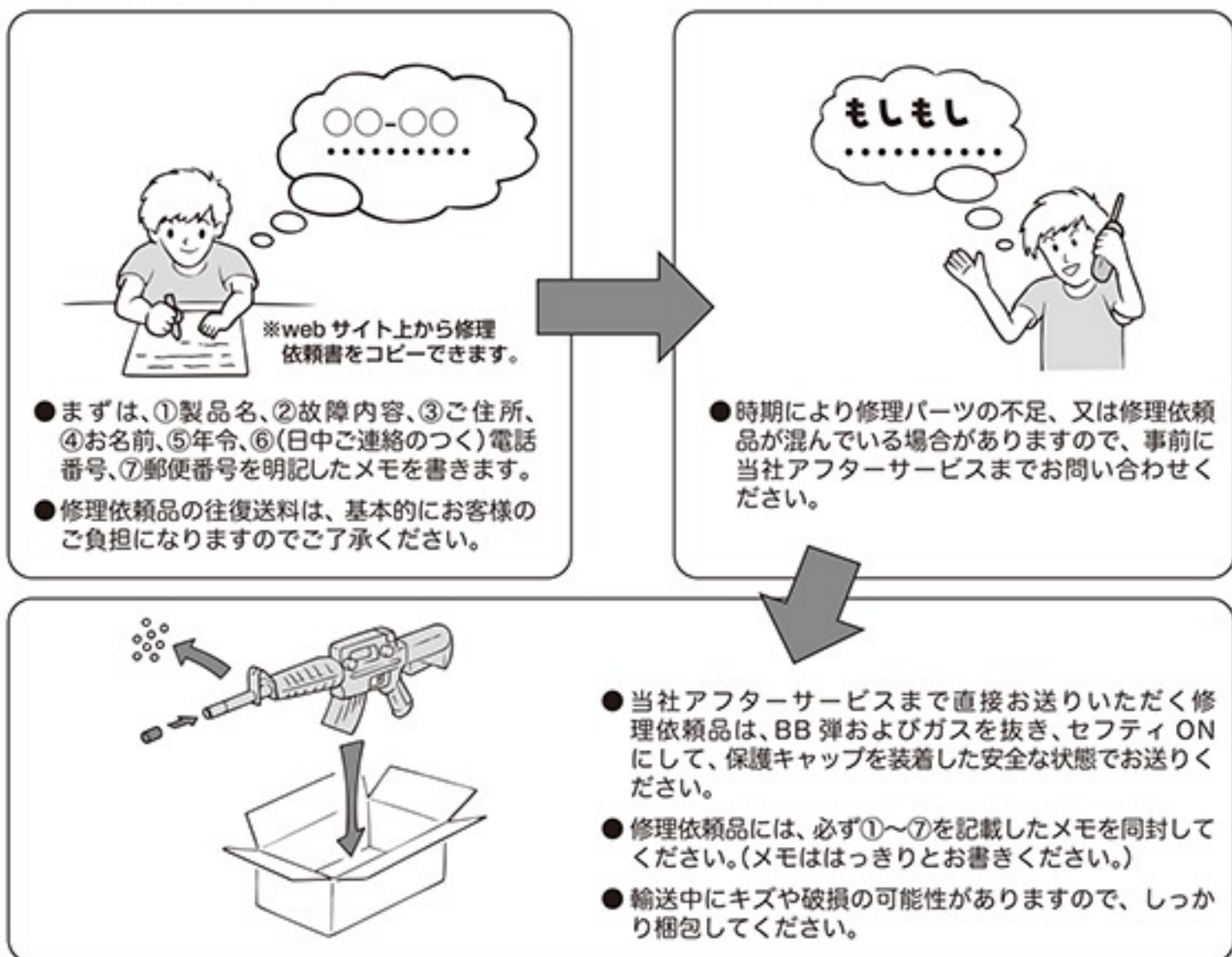
東京マルイの製品は、改正銃刀法をすべてクリアーしています。

改造などを施した製品、及び分解・改造によって発生した事件、事故、怪我、故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。

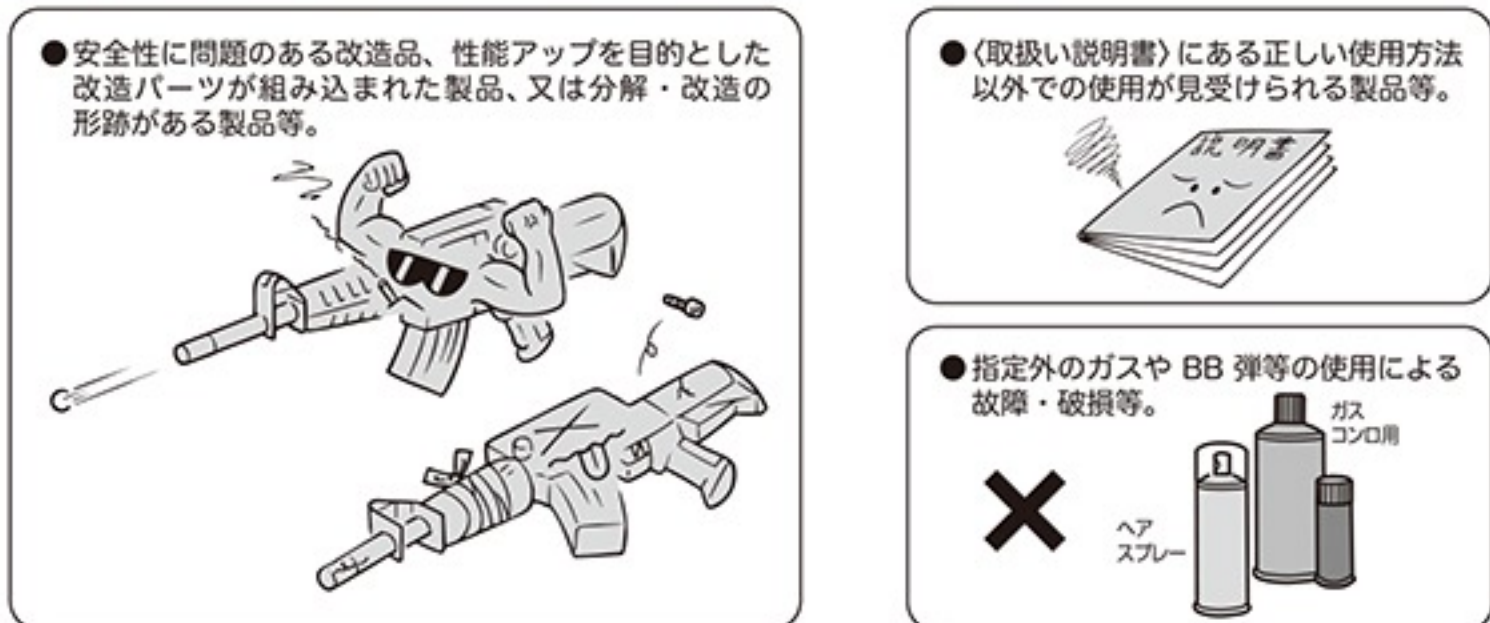
この製品は、最適な性能・操作性を十分に考慮した上で製造されていますが、正しい操作による通常の使用状態でも、約10,000回の発射回数を超えまると、パーツの交換等が必要となります。このような耐用期間を過ぎたパーツの交換、及び故障、又は、操作ミスによる故障、及びメンテナンスの場合は、お問い合わせいただいたお店、又は当社アフターサービスまでお問い合わせください。

改造などを施した製品、及び分解・改造によって発生した事件、事故、怪我、故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。

■修理依頼品を当社アフターサービスまで直接お送りいただける場合



■以下の場合には修理をお受けできない事があります。

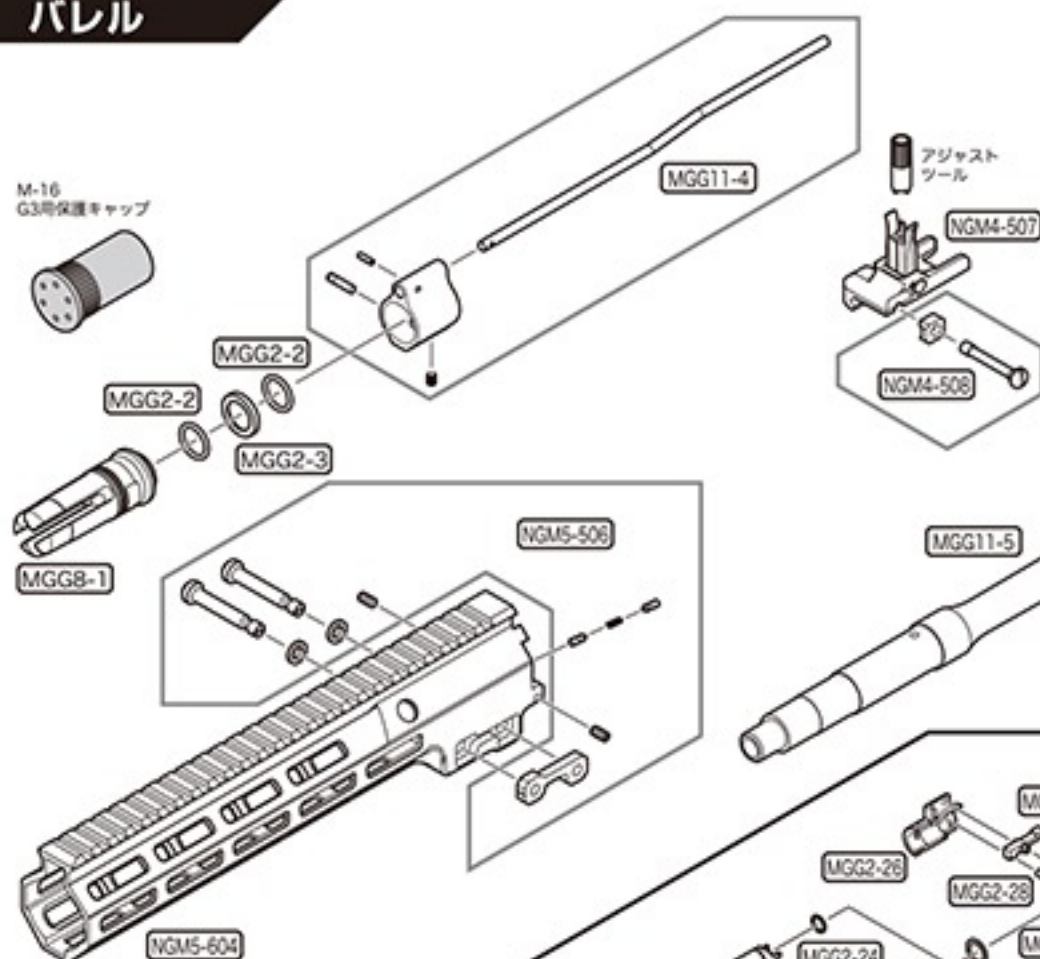


パーツリスト

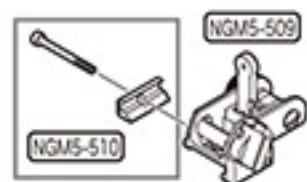
△注意

弊社生産の都合上、パーツの在庫が無い場合や次回入荷も未定である場合が起こり得ます。
ご注文の際は、事前に在庫確認をお願い致します。

バレル



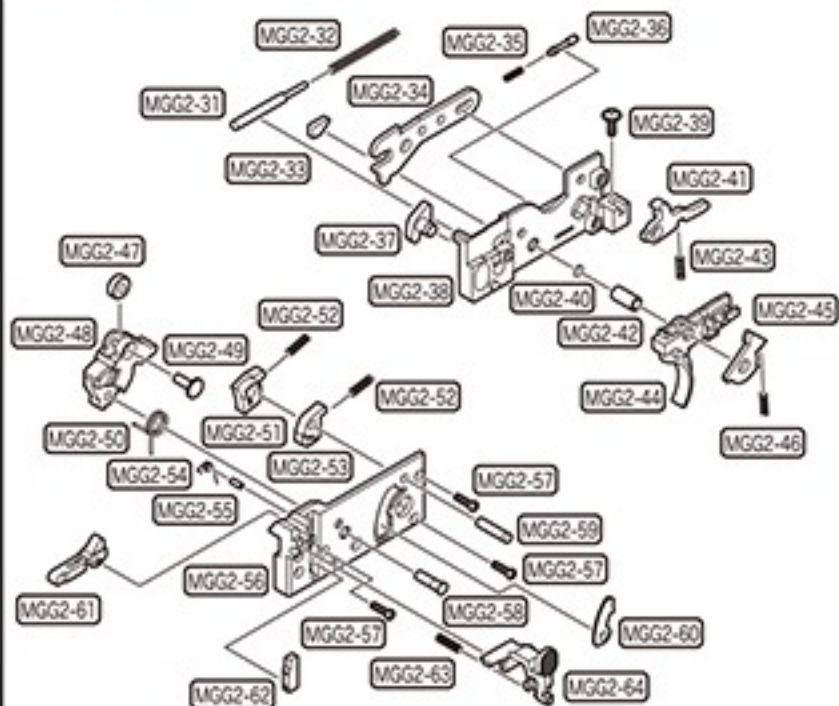
リアサイト



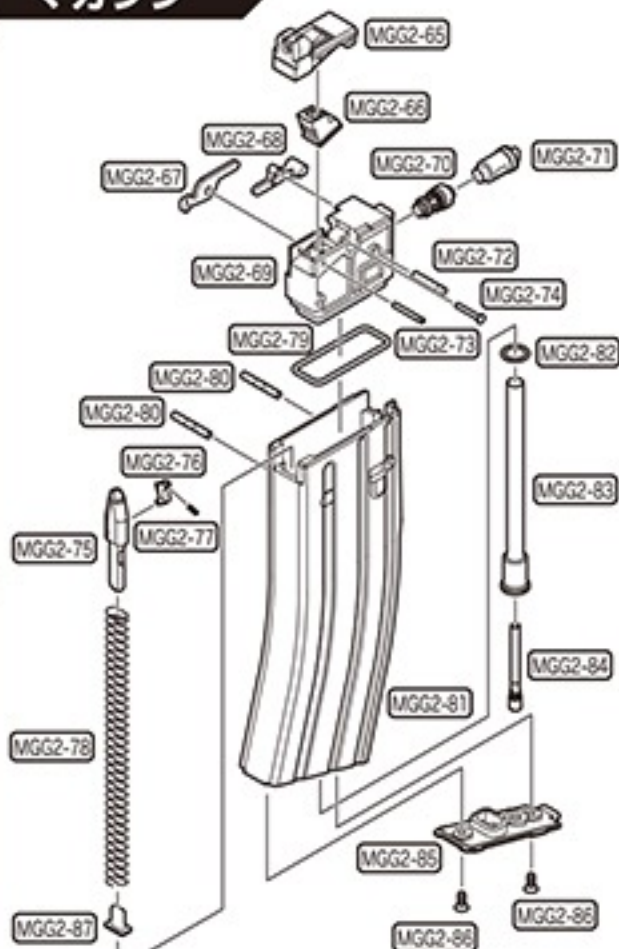
チャンバー



ハンマーユニット



マガジン



区分	パーツ No.	パ ー ツ 名	価 格	送 料
バ レ ル	MGG8-1	フラッシュハイダー	2,750	350
	MGG2-2	Oリング(内φ13×φ2)	各88	120
	MGG2-3	フラッシュハイダー ワッシャー	165	120
	NGM5-502	バレルロックナット	2,200	☆
	MGG11-4	ガスURG-I 11.5インチ用ガスブロックアセンブリー	1,760	350
	NGM5-506	URG-Iロックボルトセット	1,980	140
	NGM5-604	SMR MK16 (10.5インチDDC)	25,300	○
	MGG11-5	ガスURG-I 11.5インチ用アウターバレル	6,050	○
	MGG2-17	Oリング(内φ18×φ2)	110	120
	MGG2-18	バレルコレット	660	120
	NGM4-507	ナイツタイプフロントサイト	3,300	350
	NGM4-508	ナイツタイプフロントサイトクランプネジ	660	120
リ ア サ イ ト	NGM5-509	マテックタイプリアサイト	5,940	350
	NGM5-510	マテックタイプリアサイトクランプネジ	660	120
チ ャ ン バ ー	MGG2-24	Oリング(内φ6×φ1)	各55	120
	MGG2-25	インナーバレル	4,400	☆
	MGG2-26	チャンバーカバー R	660	140
	MGG2-27	HOPレバー B	275	120
	MGG2-28	クッションゴムチューブ	33	120
	MGG2-29	G26チャンバー	495	120
	MGG2-30	チャンバーカバー L	660	140
	MGG2-82	Oリング(内φ10×φ1)	55	120
ハ ン マ ー ユ ニ ツ ト	MGG2-31	ボルトキャッチ D	330	120
	MGG2-32	ボルトキャッチ D SP	110	120
	MGG2-33	ボルトキャッチクッション	165	120
	MGG2-34	ボルトキャッチ B	660	120
	MGG2-35	セクタークリックSP	55	120
	MGG2-36	セクタークリック	165	120
	MGG2-37	ボルトキャッチ C	385	120
	MGG2-38	インナーフレーム R	770	350
	MGG2-39	ネジ(M3×10 + ナベ フランジ Sタイト)	55	120
	MGG2-40	トリガーシャフトリング	55	120
	MGG2-41	ディスコネクター	440	120
	MGG2-42	トリガーカラー	165	120
	MGG2-43	ディスコネクターSP	55	120
	MGG2-44	トリガー	660	140
	MGG2-45	トリガー B	385	120
	MGG2-46	トリガーSP	55	120

区分	パーツ No.	パ ー ツ 名	価 格	送 料
ハ ン マ ー ユ ニ ツ ト	MGG2-47	ハンマーローラー	275	120
	MGG2-48	ハンマー	660	120
	MGG2-49	ローラーシャフト	330	120
	MGG2-50	ハンマーSP	110	120
	MGG2-51	フルオートシアー	385	120
	MGG2-52	シアーSP	各55	120
	MGG2-53	セミオートシアー	385	120
	MGG2-54	ノッカーSP	55	120
	MGG2-55	SP(φ2×6)	33	120
	MGG2-56	インナーフレーム L	770	350
	MGG2-57	ネジ(M2.6×10 + ナベ Sタイト)	55	120
	MGG2-58	ハンマーシャフト	165	120
	MGG2-59	シアーシャフト	165	120
	MGG2-60	トリガーバー	275	120
	MGG2-61	ノッカー	440	120
	MGG2-62	スリットカバー	165	120
	MGG2-63	ボルトキャッチSP	55	120
	MGG2-64	ボルトキャッチ	550	210
	MGG2-65	マガジンリップ	330	120
	MGG2-66	マガジンガスカート	330	120
マ ガ ジ ン	MGG2-67	フォロアーリンク A	220	120
	MGG2-68	フォロアーリンク B	220	120
	MGG2-69	マガジンインナー	1,100	350
	MGG2-70	放出バルブ	660	120
	MGG2-71	バルブアシスト	440	120
	MGG2-72	バルブアシストピン	110	120
	MGG2-73	マガジンリップピン	110	120
	MGG2-74	マガジンリベットピン	110	120
	MGG2-75	フォロアー	220	120
	MGG2-76	フォロアーレバー	88	120
	MGG2-77	フォロアレバーSP	55	120
	MGG2-78	マガジンSP	440	120
	MGG2-79	Oリング(内φ33×φ2.22)	165	120
	MGG2-80	マガジンケースピン	各165	120
	MGG2-81	マガジンケース	2,860	☆
	MGG2-82	Oリング(内φ10×φ1)	55	120
	MGG2-83	レギュレーターパイプ	660	120
	MGG2-84	注入バルブ	198	120
	MGG2-85	マガジンボトム	660	140
	MGG2-86	ネジ(M3×8 六角穴付 皿 B2.0 緩み止)	各165	120
	MGG2-87	マガジンSPガイド	165	120

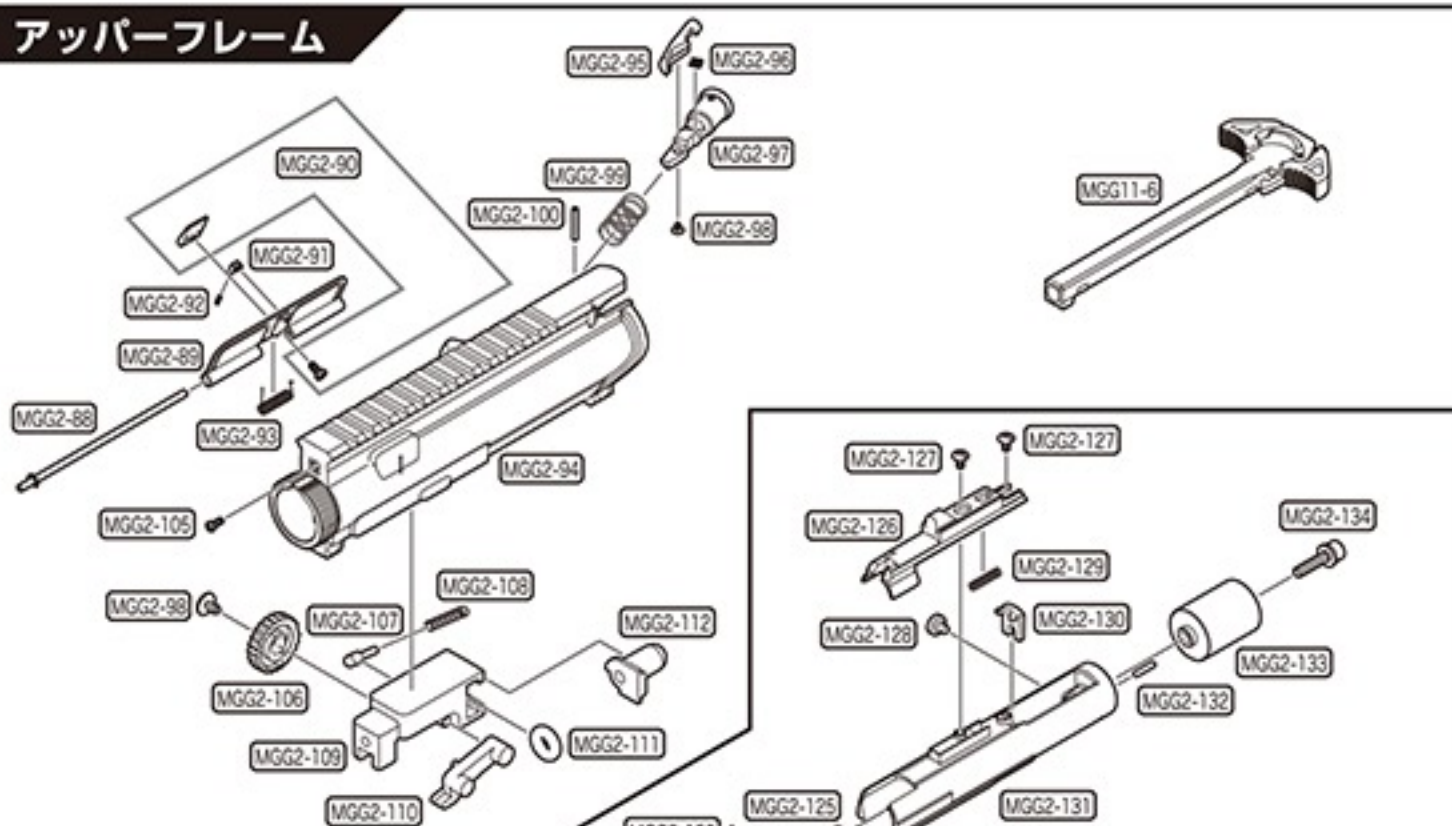
☆ゆうバック60サイズ
○ゆうバック80サイズ
◇ゆうバック100サイズ

△注意 URG-I 11.5inch SOPMOD Block 3専用パーツは初回生産の都合上、4ヶ月くらいの間、修理対応のみの受注に限らせていただきます。予めご了承ください。

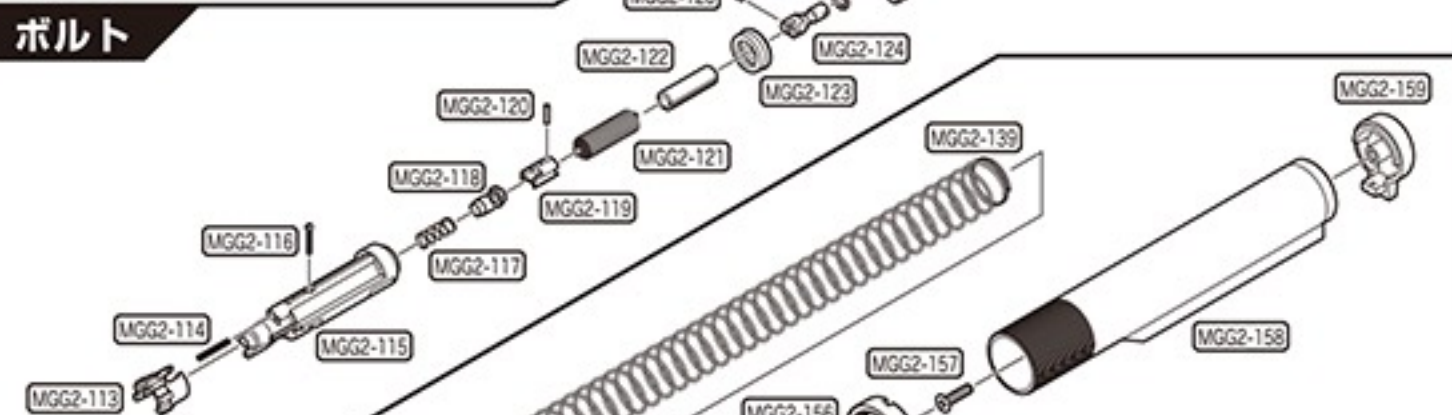
※パーツリストの価格は税込み価格です。
※製品（パーツ）の仕様や価格は、予告なく変わる場合があります。

パーツリスト

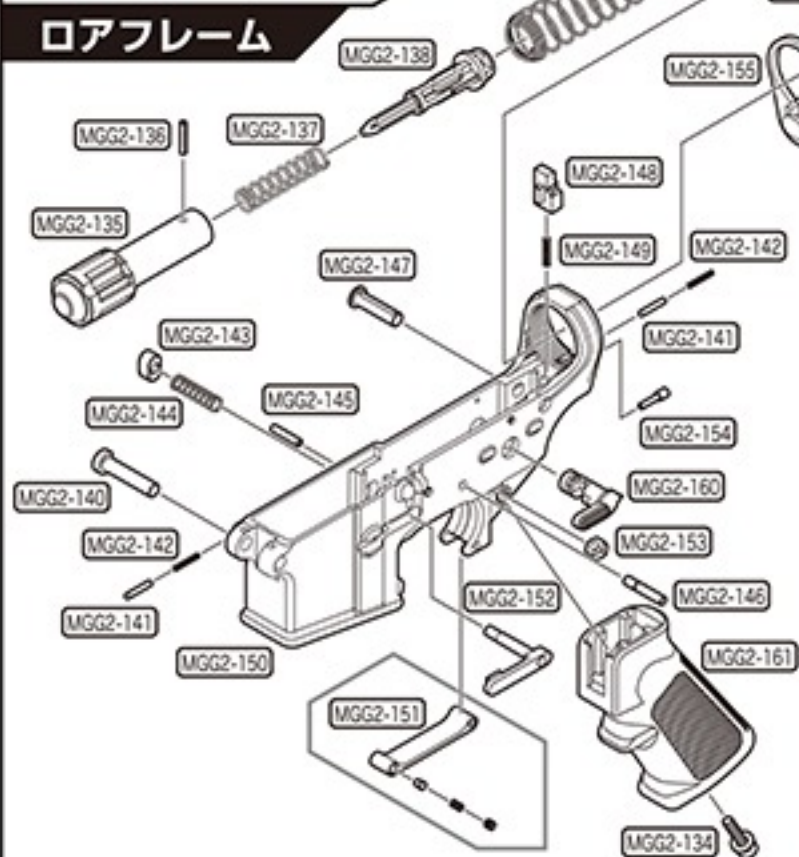
アッパーフレーム



ボルト



ロアフレーム



ストック



区分	パーツ No.	パ ー ツ 名	価 格	送 料
ア ッ パ ー フ レ ー ム	MGG2-88	ダストカバーシャフト(セット)	220	120
	MGG2-89	ダストカバー	550	120
	MGG2-90	ダストカバーロック押さえ(セット)	242	120
	MGG2-91	ダストカバーロック	55	120
	MGG2-92	ダストカバーロックSP	55	120
	MGG2-93	ダストカバーSP	88	120
	MGG2-94	アッパーフレーム	9,900	☆
	MGG2-95	フォアードアシストノブ B	440	120
	MGG2-96	フォアードアシストノブ B SP	55	120
	MGG2-97	フォアードアシストノブ	550	140
	MGG2-98	ネジ(M2×3.5 ラミクスH5 Sタイト)	各55	120
	MGG2-99	フォアードアシストノブSP	110	120
	MGG2-100	SPP(φ2×16)	110	120
	MGG11-6	エアボーンチャージングハンドル	5,830	☆
	MGG2-105	ネジ(M2.6×8 + ナベ Sタイト)	55	120
	MGG2-106	HOPダイヤル	165	120
	MGG2-107	HOPクリックピン	55	120
	MGG2-108	HOPクリックピンSP	55	120
	MGG2-109	HOPダイヤルベース	550	140
	MGG2-110	HOPレバー A	275	120
ボ ル ト	MGG2-111	Oリング(内φ2.84×φ2.62)	55	120
	MGG2-112	ダンパー	220	120
	MGG2-113	ロッキングラグ	220	120
	MGG2-114	ロッキングラグSP	55	120
	MGG2-115	ピストン	1,320	140
	MGG2-116	ネジ(φ2.6×16 + ナベ ta)	55	120
	MGG2-117	ピストンバルブSP	110	120
	MGG2-118	ピストンバルブ	220	120
	MGG2-119	バルブストッパー	220	120
	MGG2-120	SPP(φ2×8)	各55	120
	MGG2-121	ピストンリターンSP	330	120
	MGG2-122	制振チューブ	165	120
	MGG2-123	ピストンカップ	330	120
	MGG2-124	ファイアリングピン	385	120
	MGG2-125	Oリング(内φ5.8×φ1.5)	55	120
	MGG2-126	ボルトキャリアキー	550	120
	MGG2-127	ネジ(M3×6 + トラス Sタイト)	55	120
	MGG2-128	ボルトローラー	330	120
	MGG2-129	ボルトキャリアキーSP	88	120
	MGG2-130	ファイアリングピンストッパー	220	120
	MGG2-131	ボルト	2,200	350
	MGG2-132	ボルトローラーピン	55	120
	MGG2-133	ボルト B	660	140
	MGG2-134	ネジ(M5×20 六角穴付 SW 平W 緩み止)	各165	120

区分	パーツ No.	パ ー ツ 名	価 格	送 料
ロ ア フ レ ー ム	MGG2-135	バッファースPガイド	660	350
	MGG2-136	SPP(φ2.5×16)	110	120
	MGG2-137	バッファースPガイドSP	330	120
	MGG2-138	バッファースPガイド B	440	120
	MGG2-139	バッファースP	770	350
	MGG2-140	フレームピン	385	120
	MGG2-141	フレームピンストッパー	各110	120
	MGG2-142	フレームピンストッパーSP	各55	120
	MGG2-143	マガジンキャッチボタン	330	120
	MGG2-144	マガジンキャッチSP	165	120
	MGG2-145	SPP(φ3×16)	110	120
	MGG2-146	トリガーシャフト	220	120
	MGG2-147	テイクダウンピン	385	120
	MGG2-148	バッファーストッパー	385	120
	MGG2-149	バッファーストッパーSP	55	120
	MGG2-150	ロアフレーム	14,300	☆
	MGG2-151	トリガーガードセット	495	140
	MGG2-152	マガジンキャッチ	495	120
	MGG2-153	六角ナット(M5用)	88	120
	MGG2-154	バッファーストッパーピン	165	120
ス ト ック	MGG2-155	バッファースリング	660	140
	MGG2-156	バッファースリングナット	660	120
	MGG2-157	ネジ(M4×16 + 皿 Sタイト)	110	120
	MGG2-158	バッファースチューブ	6,600	☆
	MGG2-159	バッファースチューブエンド	660	210
	MGG2-160	セレクターレバー	550	140
	MGG2-161	グリップ	1,430	350
	MGG11-7	ガスSTRタイプストックパッド	1,540	350
	MGG11-8	STRタイプストックセット	7,700	☆
	MGG11-9	六角穴付ボルト M5×12 M5用ワッシャー	165	120
別 売 ア ク セ サ リ	NGM5-614	ストックカバー	220	120
	NGM5-617	ダミーストレージカバー	550	350

区分	パ ー ツ 名	価 格	送 料
付 属 品	サイトアジャストツール	165	120
	G3/M16用保護キャップ	110	120
	クリーニングロッド	220	◇
	チャージャーセット	440	◇
	M-LOKレイル 3SLOT (S)	550	140
	M-LOKレイル 5SLOT (M)	605	140
	M-LOKレイル 7SLOT (L)	660	140
	六角レンチ (対辺3mm)	165	120
別 売 ア ク セ サ リ	MWS共用スベアマガジン (装弾数35発)	5,478	☆
	シリコングリス (2g×2ヶ入)	330	140
	シリコンメンテナンススプレー	528	☆
	プロゴーグル L (クリアー/スモーク)	968	☆
	プロゴーグル S (クリアー/スモーク/イエロー/レッド)	748	☆
	プロゴーグル フルフェイスバージョン	9,680	○

☆ゆうバック60サイズ

○ゆうバック80サイズ ◇ゆうバック100サイズ

※パーツリストの価格は税込み価格です。

※製品(パーツ)の仕様や価格は、予告なく変わる場合があります。

- 本製品のパーツをお求めの方は、本紙のパーツリストから必要なパーツの No.、パーツ名、個数をご記入いただいた注文書(下の表をご利用いただくか、表の内容に準じたメモ等)と共に、代金+送料の小為替、又は現金書留にて、当社パーツ係(住所同じ)までお申し込みください。
(合計金額が¥500 以下の場合、切手で代用できます。)
- 複数ご注文される場合の送料は、事前に当社パーツ係までお問い合わせください。
- 時期によりパーツの在庫が不足している場合があります。予めご了承ください。
- パーツ名、あなたの住所、氏名、年令、郵便番号、電話番号は、はっきりとお書きください。記入内容が不明瞭な場合や注文書が同封されていない場合は、発送する事ができません。



各種お問い合わせ先 / 修理のお申し込み・発送先

MARUI 東京マルイ アフターサービス

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 5-17-1

【営業時間】 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:30 (土日祝除く)

東京マルイ Web サイト <https://www.tokyo-marui.co.jp/> 株式会社 東京マルイ 本社：東京都足立区綾瀬 4-16-16

- 商品に関するお問い合わせ 03-3605-3378
- 修理に関するお問い合わせ 03-3605-3373
- パーツに関するお問い合わせ 03-3605-9669

東京マルイ ガスブローバックシリーズ パーツ注文書

※ 当社へ直接部品をご注文なさる場合は、下の表内容に準じメモ等に明記いただくか、表をコピー(拡大可)して記入し、金額を同封し、お送りください。

年 月 日

製品名			
ご住所	〒□□□-□□□□		
フリガナ		電話番号 または 携帯番号	- -
お名前	年令()才		

パーツ No.	パーツ名	価格	個数	合計額

合計金額(パーツ総額+送料)

¥



部品総額(=小計) ¥

送料 ¥

※ 複数ご注文の場合、送料はあらかじめお問い合わせください。
※ 日中ご不在で、複数パーツの送料の確認をする事ができない方は、パーツ表にある送料の一番高い金額をお送りください。差額は切手等でご返却させていただきます。各一点ごとの送料全てを合計する必要はありません。送り先、在庫等こちらからご連絡させて頂く場合がありますので、ご連絡先を必ずご記入ください。

連絡事項